令　和　５　年

人 口 動 態 統 計 年 報

第　５２　号

広　　島　　県

目　　次

ま　え　が　き

広島県保健医療圏域図 …… 1

保健医療圏域の概要 …… 2

利用者のために …… 3

人口動態の概要

1　概　　要 …… 13

2　出　　生

（1）出生の動向 …… 14

（2）　出生順位別にみた出生 …… 14

（3）母親の年齢別にみた出生 …… 15

（4）体重別にみた出生 …… 16

（5）地域別にみた出生 …… 17

3　死　　亡

（1）死亡の動向 …… 17

（2）地域別にみた死亡 …… 18

（3）場所別にみた死亡 …… 18

（4）性・年齢階級別にみた死亡 …… 19

（5）死因の動向 …… 20

（6）年齢別にみた死因 …… 21

（7）上位５死因 …… 21

4　人口の自然増減 …… 27

5　乳児死亡

（1）乳児死亡の動向 …… 28

（2）地域別にみた乳児死亡 …… 30

6　死　　産

（1）死産の動向 …… 30

（2）地域別にみた死産 …… 31

（3）妊娠期間別にみた死産 …… 31

7　周産期死亡
（1）周産期死亡の動向 …… 31
（2）地域別にみた周産期死亡 …… 32
8　婚　　姻
（1）婚姻の動向 …… 32
（2）地域別にみた婚姻 …… 33
（3）平均初婚年齢 …… 33
9　離　　婚
（1）離婚の動向 …… 34
（2）地域別にみた離婚 …… 34
（3）同居期間・種類別にみた離婚 …… 35

統　計　表

Ⅰ　人口動態

人口動態総覧

1　人口動態総覧・実数、年次別 …… 37
2　人口動態総覧（全国、広島県）・率、年次別 …… 38
3　人口動態総覧・実数、保健医療圏・保健所・市町別 …… 40
4　人口動態総覧・率、保健医療圏・保健所・市町別 …… 42

出　　生

5　出生数、性・月・保健所別 …… 44
6　出生数、出生順位・性・保健所別 …… 46
7　出生数、母の年齢（5歳階級）・保健医療圏・保健所・市町別 …… 47
8　出生数、母の年齢（各歳）・出生順位・性別 …… 48
9　出生数、体重・性・保健所別 …… 50

死　　亡

10　死亡数、性・月・保健所別 …… 52
11　死亡数、性・年齢（5歳階級）・保健医療圏・保健所・市町別 …… 56
12　死亡数、死亡の場所・保健医療圏・保健所・市町別 …… 58

死　　因

13　死亡数、死因（死因簡単分類）・性・保健所別 …… 60
14　死亡数、死因（選択死因分類）・性・保健医療圏・保健所・市町別 …… 66
15　死亡数、率、主要死因・年次別 …… 68
16　死亡数、死因（死因簡単分類）・性・年齢（５歳階級）別 …… 70
17　死亡数、死因（選択死因分類）・性・年齢（５歳階級）別 …… 84

乳児（１歳未満）死亡

18　乳児（１歳未満）死亡数、月・保健所別 …… 88
19　乳児（１歳未満）死亡数、生存期間・保健所別 …… 89
20　乳児（１歳未満）死亡数、死因（乳児死因簡単分類）・生存期間別 …… 90

死　　産

21　死産数、月・保健所別 …… 92
22　死産数、自然－人工・妊娠期間・母の年齢別 …… 93
23　死産数、自然－人工・妊娠期間・保健所別 …… 94

婚姻と離婚

24　婚姻件数、月・保健所別 …… 96
25　平均初婚年齢・初婚者数、夫（妻）の届出時の年齢（５歳階級）・仕事別 …… 97
26　離婚件数、月・保健所別 …… 98

付　　録

1　年次別出生率及び死亡率、都道府県別 …… 101
2　死亡者数・率、主要死因・年次別 …… 98
3　人口動態総覧、都道府県・１９大都市別 …… 104
4　国勢調査人口、都道府県・年次別 …… 108
5　特殊・合計特殊出生率、年次別 …… 109
6　特殊・年齢調整死亡率、年次別 …… 109
7　年齢調整死亡率、選択死因・年次別 …… 110
8　住民基本台帳人口･実数、性･年齢(５歳階級)保健医療圏･保健所･市町別 …… 112
9　住民基本台帳人口･率、性･年齢(５歳階級) 保健医療圏･保健所･市町別 …… 118

凡　　例

1　この年報は、昭和 47 年を第１号とする第 52 号の人口動態統計年報である。

なお、これ以前については衛生統計年報に掲載されている。

2　本書の資料については、

（１）広島県分については、一部を除き厚生労働省の人口動態調査結果を基に、本県で集計した。

（２）全国、他都道府県については、厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室「令和４年人口動態統計（確定数）の概況」によった。

3　資料の観察期間は、令和５年中（令和５年１月～令和５年 12 月）である。

4　地域は、住所地によって区分している。（届出地や事件発生地ではない。）

5　誘導値の算出方法、特殊な用語の定義については、「利用者のために」に掲載した。

6　基礎人口は、特に注記のない限り、「住民基本台帳人口」（令和５年１月１日現在）を用いた。

なお、広島県(総数)、広島市（総数）及び全国・他都道府県の人口動態諸率算出に用いた人口は、「令和５年 10 月１日現在推計人口（総務省統計局)」である。

7　保健所管轄区域及び保健医療圏域は、令和５年 10 月１日現在のものを用いた。

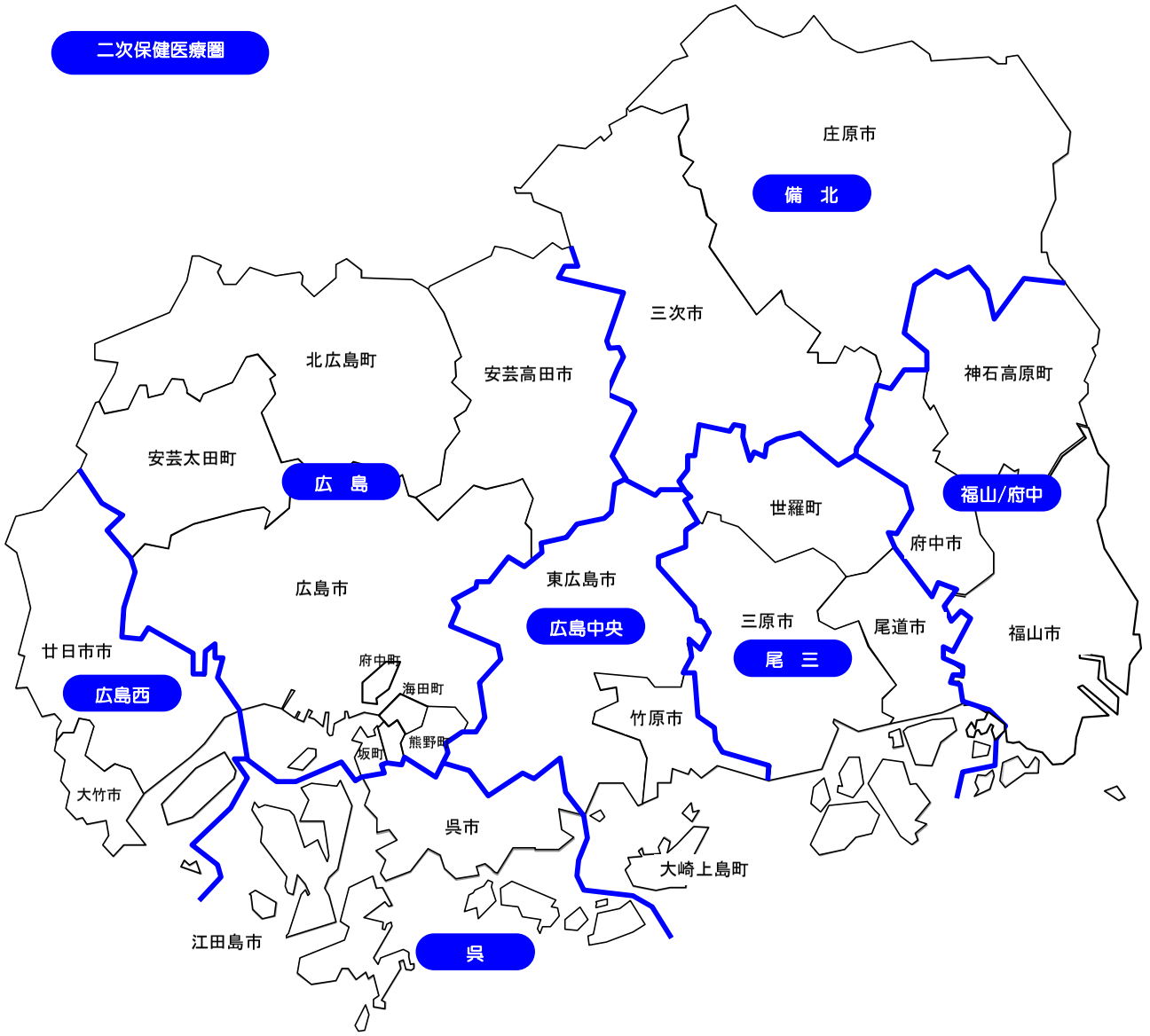
8　統計表の符号は次のとおりである。

－ …… 計数のない場合　　・ …… 統計項目のあり得ない場合

… …… 計数不明の場合　　0.0 …… 単位の２分の１未満の場合

問い合わせ先
広島県健康福祉局
健康福祉総務課
総務グループ
Tel：082-513-3021

広島県保健医療圏域図


二次保健医療圏
庄原市
備　北
三次市
北広島町
安芸高田市
神石高原町
安芸太田町
広　島
福山/府中
世羅町
府中市
広島市
東広島市
広島中央
三原市
尾道市
福山市
尾　三
廿日市市
府中町
広島西
海田町
竹原市
熊野町
坂町
大竹市
呉市
大崎上島町
江田島市
呉

保健医療圏域の概要

圏　域　名	構成市町数	圏域人口 (R2.10.1)	圏域面積 (R3.10.1)	構成市町名
		人	Km^2	
広島二次 保健医療圏	8 （２市６町）	1,321,950	2,506.14	広島市、安芸高田市、府中町、 海田町、熊野町、坂町、 安芸太田町、北広島町
広島西二次 保健医療圏	2 （２市）	138,181	568.15	大竹市、廿日市市
呉　二　次 保健医療圏	2 （２市）	232,007	453.48	呉市、江田島市
広島中央二次 保健医療圏	3 （２市１町）	215,813	796.49	竹原市、東広島市、 大崎上島町
尾三二次 保健医療圏	3 （２市１町）	230,795	1,034.53	三原市、　尾道市、　世羅町
福山・府中二次 保健医療圏	3 （２市１町）	491,669	1,095.45	福山市、府中市、神石高原町
備北二次 保健医療圏	2 （２市）	82,748	2,024.67	三次市、庄原市
計	２３ （１４市９町）	2,713,163	8,478.91	

資料　総務省統計局「令和２年国勢調査」（令和２年10月１日時点、日本人人口）、国土交通省国土地理院
全国都道府県市区町村別面積調令和５年10月１日時点

利 用 者 の た め に

1　人口に関する調査には、主なものとして国勢調査、人口動態調査及び人口移動調査がある。この年報は、人口動態調査から、日本人の日本における令和５年中に発生した事象を住所地によって集計したものである。

基礎人口は、住民基本台帳人口（令和５年１月１日現在）である。

なお、広島県（総数）及び広島市（総数）については、令和５年 10 月１日現在推計日本人人口（総務省統計局）を用いた。

2　用語の解説

人　口　千　対　　人口千人あたりの数に直したものをいう。

自　然　増　減　　出生数から死亡数を減じたものをいう。

乳　児　死　亡　　生後１年未満の死亡をいう。

新 生 児 死 亡　　生後４週未満の死亡をいう。

早期新生児死亡　　生後１週未満の死亡をいう。

死　　産　　妊娠満 12 週（妊娠第４月）以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓膊動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。

自然死産と人工死産　　人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置（胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用）を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。

なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。

（１）胎児を出生させることを目的とした場合

（２）母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合

死産統計を観察する場合、次の沿革を考慮する必要がある。

昭和 23 年以降：優生保護法の施行により、人工妊娠中絶の中で、妊娠第４月以降のものも人工死産に含まれることになった。

昭和 24 年以降：優生保護法の改正により、人工妊娠中絶の理由に「経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの」も含まれることになった。

昭和 27 年以降：優生保護法の改正により、優生保護審査会の審査を廃止するなど、その手続きが簡素適正化され、優生保護法による指定医師は本人及び配偶者の同意を得て、要件に該当するものに対して、人工妊娠中絶を行うことができるようになった。

昭和 43 年以降：胎児を出生させる目的で人工的処置を加えたにも関わらず死産をした場合は、従来は人工死産であったが、自然死産として取り扱うこととなった。

昭和 51 年以降：優生保護法により人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準は、従来通常妊娠第８月未満とされてきたが、通常妊娠第７月未満となった。

昭和 54 年以降：「胎児が、母体外において、生命を保続することのできない時期」の基準を従来の「通常妊娠第７月未満」から「通常妊娠満 23 週以前」に改めた。

平成３年以降：生保護法により人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準は、従来、「通常妊娠満 23 週以前」とされてきたが、「通常妊娠満 22 週未満」となった。

平成８年以降：らい予防法の廃止により、人工妊娠中絶の理由から「らい」の項目が削除された。（４月１日から）優生保護法の一部改正により、法の名称が「母体保護法」に改められ、人工妊娠中絶の理由から、精神病、遺伝性疾患等の防止に係る規定が削除された。（９月２６日から）

周産期死亡　妊娠満 22 週以後の死産と早期新生児死亡を合わせたものをいう。

婚姻　人口動態でいう婚姻とは、市町村長が法律上有効なものとして婚姻届を受け付けた「法律婚」であり、事実婚は含まれていない。

選択死因　死因のうち、社会的に関心の高い死因をピックアップしたものをいう。

主要死因　死因のうち、死亡者の多い死因をピックアップしたものをいう。

3　各比率の算出方法は、次のとおりである。

$$\text{出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率} = \frac{\text{年間の事件数}}{\text{基礎人口}} \times 1{,}000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡数（生後１年未満の死亡数）}}{\text{年間出生数}} \times 1{,}000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡数（生後４週（28 日）未満の死亡数）}}{\text{年間出生数}} \times 1{,}000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数（妊娠満 12 週以後の死児の出産）}}{\text{年間出産数（年間出生数＋年間死産数）}} \times 1{,}000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数（妊娠満 22 週以後の死産＋生後１週未満の死亡数）}}{\text{年間出生数＋妊娠満 22 週以後の死産数}} \times 1{,}000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{基礎人口}} \times 100{,}000$$

$$\text{標準化死亡比} = \frac{\text{観察集団の全年齢死亡数}}{\text{｛観察集団の年齢X歳（年齢階級）の人口×基礎集団のその年齢X歳(年齢階級)の死亡率｝の各年齢（年齢階級）についての総和}} \times 100$$

$$\text{年齢調整死亡率（訂正死亡率）} = \frac{\text{｛観察集団の年齢X歳（年齢階級）の死亡率×基準人口集団のその年齢X歳（年齢階級）の人口｝の各年齢（年齢階級）についての総和}}{\text{基準人口集団の総数}} \times 1{,}000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left\{ \frac{\text{年間の母の年齢別出生児数}}{\text{年齢別女性人口}} \right\} \text{の 15 歳から 49 歳までの合計}$$

$$\text{年齢階級別特殊出生率} = \frac{\text{観察集団の母の年齢階級（５歳階級別）出生数}}{\text{観察集団の年齢階級（５歳階級別）女性人口}} \text{の５倍}$$

$$\text{年齢階級別死亡率} = \frac{\text{観察集団の年齢階級死亡数}}{\text{観察集団の年齢階級人口}} \times 100{,}000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{年間の母の年齢別出生児数}}{\text{年齢別女性人口}} \text{の 15 歳から 49 歳までの総和}$$

4　死因分類は、総死亡については「人口動態統計用死因分類表」を使用し、乳児死亡については「人口動態統計用乳児死因簡単分類表」を使用している。

なお、平成７年から死因分類等の改正が行われており、統計の観察には注意が必要である。

（次ページ「死因分類等の改正について」参照）

死因分類等の改正について

1　要　旨

人口動態統計では、原死因の分野に、ＷＨＯ（世界保健機関）が制定した基本的な分類及びそれを日本用に整理・統合した各種の分類表が使用されている。これらの分類は、医学の進歩等に伴い、ほぼ 10 年ごとに修正されており、最新の分類は、平成２年の第 43 回ＷＨＯ総会で採択された「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回修正」（ＩＣＤ－10）である。

このＩＣＤ－10 は、平成７年１月１日から我が国に導入されており、人口動態統計で用いる各種の死因分類表も全面的に改正されている。

平成７年の死因統計には、前年までと比較して大幅に変化しているもの（心疾患の減少、脳血管疾患の増加等）があるが、これらは、この死因分類等の改正によるところが大きいものと考えられる。平成７年の前後にわたる年次推移の観察に当たっては、このことに注意する必要がある。

2　死因分類の改正

本書では、「死因分類表」及び「選択死因分類表」を用いているが、これらは、従来の「簡単分類表」及び「特定死因分類表」に対応するものである。

「簡単分類表」（117 項目）　⟶　「死因分類表」（130 項目）

「特定死因分類表」（32 項目）　⟶　「選択死因分類表」（34 項目）

3　死亡診断書の改正

ＩＣＤ－10 の導入に伴い、死亡診断書の書式についても、全面的な改正が行われている。死因統計に関係する主な改正点は、次のとおりである。

（１）原死因記入欄が１欄増設された。

（２）原死因記入欄に「疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください。」との注意書が加えられた。

4　原死因選択ルールの明確化

死亡診断書に記載された複数の傷病名から原死因を一つ選び出すための準則が原死因選択ルールである。

ＩＣＤ－10 では、この原死因選択ルールが従来よりも明確化されている。このため、死亡診断書に複数の疾患が記載されている場合、従来までのルールによるものとは異なる疾患が

原死因として選ばれることがある。

5　その他の改正

（1）　周産期死亡の定義が、「妊娠満 28 週以後の死産＋生後 1 週未満の死亡」から「妊娠満 22 週以後の死産＋生後 1 週未満の死亡」に改められた。

また、周産期死亡率の算出方法も、「出生千対」から「出産(出生＋妊娠満 22 週以後の死産)千対」に改められた。

（2）母子保健法の改正に伴い、本書における「低体重児」の定義を、「2,500 グラム以下」から「2,500 グラム未満」に改めた。

6　死因分類等の改正が死因統計に与える影響

（1）心疾患による死亡数の減少

死亡診断書の原死因記入欄への注意書（「疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください。」）により、心不全の記入が減少し、心疾患による死亡数が大幅に減少した。

（2）脳血管疾患による死亡数の増加と肺炎による死亡数の減少

原死因選択ルールの明確化による。例えば、「肺炎」と「肺炎と因果関係の弱い脳出血」が死亡診断書に記載されていた場合、従来は「肺炎」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、肺炎に影響を与えた疾患として、「脳出血」を原死因とする。

（3）糖尿病による死亡数の増加

原死因選択ルールの明確化による。例えば、「慢性腎不全」と「慢性腎不全と因果関係の弱い糖尿病」が記載されていた場合、従来は「慢性腎不全」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、慢性腎不全を糖尿病の合併症とみて、「糖尿病性腎症」を原死因とする。

（4）肝硬変による死亡数の減少と肝の悪性新生物による死亡数の増加

原死因選択ルールの明確化による。例えば、「肝硬変」と「肝硬変と因果関係の弱い肝癌」が記載されていた場合、従来は「肝硬変」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、肝硬変より明確な疾患である肝癌が記載されているので、「肝癌」を原死因とする。

（5）悪性新生物の部位別死亡数の変化（胃、大腸の増加等）

原死因選択ルールの明確化による。ＩＣＤ－10 では、初めて転移部位リスト（骨、脳、肝、肺、リンパ節等）が示され、その他の部位との組み合わせでは、転移部位に原発性と判断する記載がない場合は、転移部位を原死因としなくなった。例えば、「胃癌」、「肺癌」の順に記載されていた場合、従来は「肺癌」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、肺は転移とみて、「胃癌」を原死因とする。

死因分類等の改正について

1　要　旨

人口動態統計では、原死因の分野に、ＷＨＯ（世界保健機関）が制定した基本的な分類及びそれを日本用に整理・統合した各種の分類表が使用されている。これらの分類は、医学の進歩等に伴い、ほぼ 10 年ごとに修正されており、最新の分類は、平成２年の第 43 回ＷＨＯ総会で採択された「疾病及び関連保健問題の国際統計分類第 10 回修正」（ＩＣＤ－10）である。

このＩＣＤ－10 は、平成７年１月１日から我が国に導入されており、人口動態統計で用いる各種の死因分類表も全面的に改正されている。

平成７年の死因統計には、前年までと比較して大幅に変化しているもの（心疾患の減少、脳血管疾患の増加等）があるが、これらは、この死因分類等の改正によるところが大きいものと考えられる。平成７年の前後にわたる年次推移の観察に当たっては、このことに注意する必要がある。

2　死因分類の改正

本書では、「死因分類表」及び「選択死因分類表」を用いているが、これらは、従来の「簡単分類表」及び「特定死因分類表」に対応するものである。

「簡単分類表」（117 項目）　⟶　「死因分類表」（130 項目）

「特定死因分類表」（32 項目）　⟶　「選択死因分類表」（34 項目）

3　死亡診断書の改正

ＩＣＤ－10 の導入に伴い、死亡診断書の書式についても、全面的な改正が行われている。死因統計に関係する主な改正点は、次のとおりである。

（１）原死因記入欄が１欄増設された。

（２）原死因記入欄に「疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください。」との注意書が加えられた。

4　原死因選択ルールの明確化

死亡診断書に記載された複数の傷病名から原死因を一つ選び出すための準則が原死因選択ルールである。

ＩＣＤ－10 では、この原死因選択ルールが従来よりも明確化されている。このため、死亡診断書に複数の疾患が記載されている場合、従来までのルールによるものとは異なる疾患が原死因として選ばれることがある。

5　その他の改正

（1）　周産期死亡の定義が、「妊娠満 28 週以後の死産＋生後 1 週未満の死亡」から「妊娠満 22 週以後の死産＋生後 1 週未満の死亡」に改められた。

また、周産期死亡率の算出方法も、「出生千対」から「出産(出生＋妊娠満 22 週以後の死産)千対」に改められた。

（2）母子保健法の改正に伴い、本書における「低体重児」の定義を、「2,500 グラム以下」から「2,500 グラム未満」に改めた。

6　死因分類等の改正が死因統計に与える影響

（1）心疾患による死亡数の減少

死亡診断書の原死因記入欄への注意書（「疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください。」）により、心不全の記入が減少し、心疾患による死亡数が大幅に減少した。

（2）脳血管疾患による死亡数の増加と肺炎による死亡数の減少

原死因選択ルールの明確化による。例えば、「肺炎」と「肺炎と因果関係の弱い脳出血」が死亡診断書に記載されていた場合、従来は「肺炎」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、肺炎に影響を与えた疾患として、「脳出血」を原死因とする。

（3）糖尿病による死亡数の増加

原死因選択ルールの明確化による。例えば、「慢性腎不全」と「慢性腎不全と因果関係の弱い糖尿病」が記載されていた場合、従来は「慢性腎不全」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、慢性腎不全を糖尿病の合併症とみて、「糖尿病性腎症」を原死因とする。

（4）肝硬変による死亡数の減少と肝の悪性新生物による死亡数の増加

原死因選択ルールの明確化による。例えば、「肝硬変」と「肝硬変と因果関係の弱い肝癌」が記載されていた場合、従来は「肝硬変」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、肝硬変より明確な疾患である肝癌が記載されているので、「肝癌」を原死因とする。

（5）悪性新生物の部位別死亡数の変化（胃、大腸の増加等）

原死因選択ルールの明確化による。ＩＣＤ－10 では、初めて転移部位リスト（骨、脳、肝、肺、リンパ節等）が示され、その他の部位との組み合わせでは、転移部位に原発性と判断する記載がない場合は、転移部位を原死因としなくなった。例えば、「胃癌」、「肺癌」の順に記載されていた場合、従来は「肺癌」を原死因としていたが、ＩＣＤ－10 では、肺は転移とみて、「胃癌」を原死因とする。

人口動態統計用死因分類表（死因分類と略称）

死因分類コード	死因	死因分類コード	死因
01000	感染症及び寄生虫症	09300	脳血管疾患
01100	腸管感染症	09301	くも膜下出血
01200	結核	09302	脳内出血
01201	呼吸器結核	09303	脳梗塞
01202	その他の結核	09304	その他の脳血管疾患
01300	敗血症	09400	大動脈瘤及び解離
01400	ウイルス性肝炎	09500	その他の循環器系の疾患
01401	Ｂ型ウイルス性肝炎	10000	呼吸器系の疾患
01402	Ｃ型ウイルス性肝炎	10100	インフルエンザ
01403	その他のウイルス性肝炎	10200	肺炎
01500	ヒト免疫不全ウイルス［HIV］病	10300	急性気管支炎
01600	その他の感染症及び寄生虫症	10400	慢性閉塞性肺疾患
02000	新生物＜腫瘍＞	10500	喘息
02100	悪性新生物＜腫瘍＞	10600	その他の呼吸器系の疾患
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	10601	誤嚥性肺炎
02102	食道の悪性新生物＜腫瘍＞	10602	間質性肺疾患
02103	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	10603	その他の呼吸器系の疾患（10601及び10602を除く）
02104	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞		
02105	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	11000	消化器系の疾患
		11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	11200	ヘルニア及び腸閉塞
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	11300	肝疾患
		11301	肝硬変（アルコール性を除く）
02108	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	11302	その他の肝疾患
02109	喉頭の悪性新生物＜腫瘍＞	11400	その他の消化器系の疾患
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12000	皮膚及び皮下組織の疾患
02111	皮膚の悪性新生物＜腫瘍＞	13000	筋骨格系及び結合組織の疾患
02112	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	14000	腎尿路生殖器系の疾患
02113	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
02114	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞	14200	腎不全
02115	前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	14201	急性腎不全
02116	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	14202	慢性腎臓病
02117	中枢神経系の悪性新生物＜腫瘍＞	14203	詳細不明の腎不全
02118	悪性リンパ腫	14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患
02119	白血病	15000	妊娠、分娩及び産じょく
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	16000	周産期に発生した病態
		16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害
02121	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	16200	出産外傷
02200	その他の新生物＜腫瘍＞	16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害
02201	中枢神経系のその他の新生物＜腫瘍＞	16400	周産期に特異的な感染症
02202	中枢神経系を除くその他の新生物＜腫瘍＞	16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	16600	その他の周産期に発生した病態
03100	貧血	17000	先天奇形、変形及び染色体異常
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	17100	神経系の先天奇形
		17200	循環器系の先天奇形
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	17201	心臓の先天奇形
04100	糖尿病	17202	その他の循環器系の先天奇形
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	17300	消化器系の先天奇形
05000	精神及び行動の障害	17400	その他の先天奇形及び変形
05100	血管性及び詳細不明の認知症	17500	染色体異常、他に分類されないもの
05200	その他の精神及び行動の障害	18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
06000	神経系の疾患		
06100	髄膜炎	18100	老衰
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	18200	乳幼児突然死症候群
06300	パーキンソン病	18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
06400	アルツハイマー病		
06500	その他の神経系の疾患	20000	傷病及び死亡の外因
07000	眼及び付属器の疾患	20100	不慮の事故
08000	耳及び乳様突起の疾患	20101	交通事故
09000	循環器系の疾患	20102	転倒・転落・墜落
09100	高血圧性疾患	20103	不慮の溺死及び溺水
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	20104	不慮の窒息
09102	その他の高血圧性疾患	20105	煙、火及び火炎への曝露
09200	心疾患（高血圧性を除く）	20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露
09201	慢性リウマチ性心疾患		
09202	急性心筋梗塞	20107	その他の不慮の事故
09203	その他の虚血性心疾患	20200	自殺
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	20300	他殺
09205	心筋症	20400	その他の外因
09206	不整脈及び伝導障害	22200	その他の特殊目的用コード
09207	心不全		
09208	その他の心疾患		

人口動態統計用乳児死因簡単分類表

乳児死因簡単分類コード	死因	乳児死因簡単分類コード	死因
Ba01	腸管感染症	Ba31	新生児の細菌性敗血症
Ba02	敗血症	Ba32	その他の周産期に特異的な感染症
Ba03	麻疹	Ba33	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害
Ba04	ウイルス性肝炎		
Ba05	その他の感染症及び寄生虫症	Ba34	その他の周産期に発生した病態
Ba06	悪性新生物＜腫瘍＞	Ba35	先天奇形、変形及び染色体異常
Ba07	白血病	Ba36	神経系の先天奇形
Ba08	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	Ba37	心臓の先天奇形
Ba09	その他の新生物＜腫瘍＞	Ba38	その他の循環器系の先天奇形
Ba10	栄養失調（症）及びその他の栄養欠乏症	Ba39	呼吸器系の先天奇形
Ba11	代謝障害	Ba40	消化器系の先天奇形
Ba12	髄膜炎	Ba41	筋骨格系の先天奇形及び変形
Ba13	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	Ba42	その他の先天奇形及び変形
Ba14	脳性麻痺	Ba43	染色体異常、他に分類されないもの
Ba15	心疾患（高血圧性を除く）	Ba44	乳幼児突然死症候群
Ba16	脳血管疾患	Ba45	その他のすべての疾患
Ba17	インフルエンザ	Ba46	不慮の事故
Ba18	肺炎	Ba47	交通事故
Ba19	喘息	Ba48	転倒・転落・墜落
Ba20	ヘルニア及び腸閉塞	Ba49	不慮の溺死及び溺水
Ba21	肝疾患	Ba50	胃内容物の誤えん及び気道閉塞を生じた食物等の誤えん＜吸引＞
Ba22	腎不全		
Ba23	周産期に発生した病態	Ba51	その他の不慮の窒息
Ba24	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	Ba52	煙、火及び火炎への曝露
Ba25	出産外傷	Ba53	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露
Ba26	出生時仮死		
Ba27	新生児の呼吸窮＜促＞迫	Ba54	その他の不慮の事故
Ba28	周産期に発生した肺出血	Ba55	他殺
Ba29	周産期に発生した心血管障害	Ba56	その他の外因
Ba30	その他の周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害		

※　Ba02「敗血症」には、Ba31「新生児の細菌性敗血症」を含まない。

人口動態の概要

人 口 動 態 の 概 要

1　概　要

令和５年の人口動態事象は、前年に比べて出生及び婚姻は実数、率ともに下回り、死亡、死産及び離婚は実数、率ともに上回った。

出生数は 16,682 人で前年に比べて 1,221 人減少し、人口千対の出生率は 6.2 で前年より 0.4 低下した。

死亡数は 35,563 人で、前年に比べて 623 人増加し、人口千対の死亡率は 13.3 で前年より 0.4 増加した。

死亡原因をみると、悪性新生物、心疾患、老衰の三大死因が全死亡数の 51.3%に達している。

乳児死亡数は 24 人で、前年より 7 人増加し、出生千対の乳児死亡率は 1.4 で前年より 0.5 増加した。

周産期死亡数は 53 件で、前年より 3 件減少し、出産千対の周産期死亡率は 3.2 で前年より 0.1 増加した。

死産数は 330 胎で、前年より 17 胎増加し、 出産千対の死産率は 19.4 で前年より 2.2 増加した。

婚姻件数は 10,083 組で、前年より 800 組減少し、人口千対の婚姻率は 3.8 で前年より 0.2 低下した。

離婚件数は 4,103 組で、前年より 141 組増加し、 人口千対の離婚率は 1.53 で前年より 0.1 増加した。

出生数から死亡数を引いた自然増減数は△18,881 人で、19 年連続で自然減少となった。

表1　主要人口動態指標の対前年比較

項目	実数			率[1)]			平均発生間隔		
				広島県		全国			
	令和5年	令和4年	増減率	令和5年	令和4年	令和5年	令和5年度	令和4年度	
	(人)	(人)					時間 分 秒	時間 分 秒	
出生	16,682	17,903	-7%	6.2	6.6	6.0	0 31 30	0 29 21	
死亡	35,563	34,940	2%	13.3	12.9	13.0	0 14 47	0 15 3	
自然増減	-18,881	-17,037	…	0.5	-6.3	-7.0	…	…	
死産	330	313	5%	19.4	17.2	20.9	26 32 44	27 59 14	
自然死産	148	167	-11%	8.7	9.2	9.6	59 11 21	52 27 18	
人工死産	182	146	25%	10.7	8.0	11.3	48 7 55	60 0 0	
婚姻	10,083	10,883	-7%	3.8	4.0	3.9	0 52 8	0 48 18	
離婚	4,103	3,962	4%	1.5	1.5	1.5	2 8 6	2 12 40	
(再掲) 乳児死亡	24	17	41%	1.4	0.9	0.8	365 0 0	515 17 39	
新生児死亡	8	6	33%	0.5	0.3	0.8	1,095 0 0	1,460 0 0	
周産期死亡	53	56	-5%	3.2	3.1	3.3	165 16 59	156 25 43	
妊娠満22週以後の死産	53	56	-5%	2.7	2.8	2.7	190 26 5	175 12 0	
早期新生児死亡	7	6	17%	0.4	0.3	0.6	1,251 25 43	1,460 0 0	

注1) 出生・死亡・自然増減・婚姻は人口千対、乳児死亡・新生児死亡、早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生＋死産)千対、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生＋妊娠満22週以後の死産)の千対の率である。

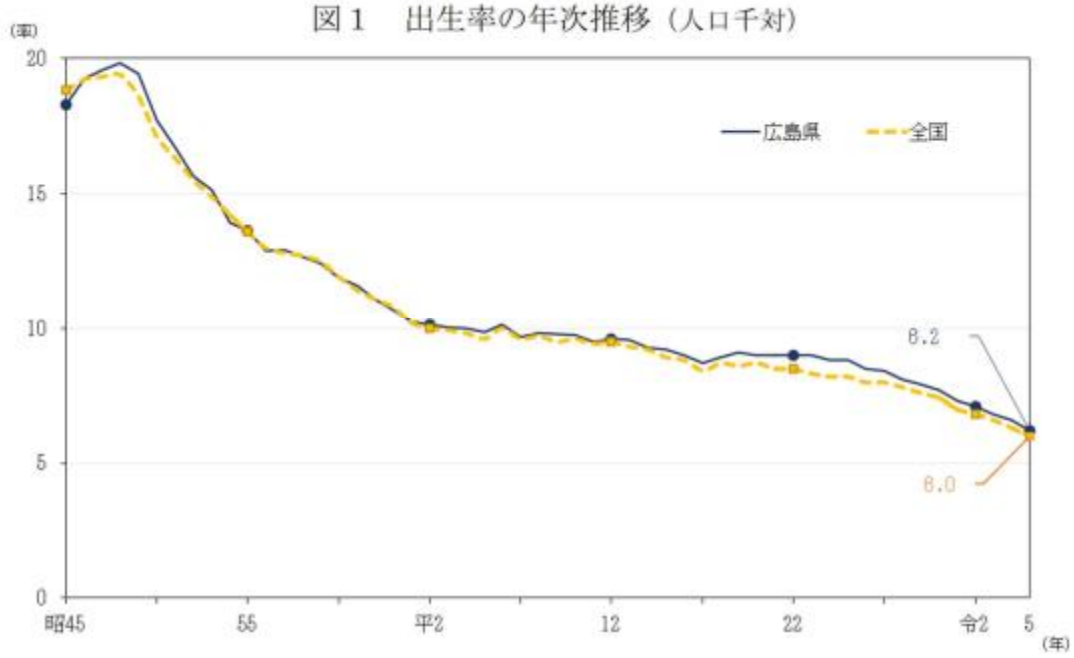
2　出　生

（1）出生の動向

出生率は図１のとおり昭和 48 年から全国、広島県ともに減少傾向で推移している。

また、全国と比べると広島県の出生率は戦後一貫して低く推移してきたが、昭和 46 年から昭和 53 年の間は逆転した。昭和 50 年代半ばからほぼ全国と同水準で推移してきが、平成２年以降は全国を上回り、令和５年の出生率は全国を 0.2 上回っている。なお、出生性比（女 100 に対する男の出生数）は、106.6 と前年より 1.0 増加した。

図１　出生率の年次推移（人口千対）



（2）出生順位別にみた出生

表２は出生順位別の出生割合を年次別に示したものである。昭和 45 年には第１子と第２子で全体の 86.2％であったが、令和５年には 81.0％となっている。第１子と第２子で占める出生割合は、平成 17 年以降低下傾向にあるが、令和４年から上昇し、令和５年は前年より 0.2 増加した。

なお、第３子の出生割合は、平成 22 年から上昇しており、令和４年に低下したものの、令和５年は前年より 0.2 増加した。

表２　出生順位別出生割合

（単位　%）

年　次	総　数	第 1 子	第 2 子	第 3 子	第 4 子	第 5 子以上
昭和45年	100.0	46.4	39.8	11.5	1.7	0.6
50	100.0	44.9	41.1	11.9	1.6	0.5
55	100.0	41.7	41.1	14.8	1.8	0.5
60	100.0	41.6	39.3	16.3	2.3	0.5
平成2	100.0	42.9	37.7	16.4	2.4	0.6
7	100.0	47.5	36.2	13.4	2.3	0.6
12	100.0	48.9	36.7	11.8	2.1	0.6
17	100.0	47.7	38.0	11.7	2.0	0.6
22	100.0	46.3	37.2	13.2	2.5	0.8
27	100.0	45.4	36.4	14.3	2.9	1.0
令和元年	100.0	44.5	36.5	14.7	3.2	1.1
2	100.0	44.9	36.2	14.5	3.2	1.3
3	100.0	44.1	36.0	15.1	3.5	1.3
4	100.0	44.8	36.0	14.1	3.7	1.3
5	100.0	44.8	36.2	14.3	3.3	1.4

（3）母親の年齢別にみた出生

出生数を母親の年齢別にみると、表３のとおり 30～34 歳の母親による出生が 35.8%と最も多い。

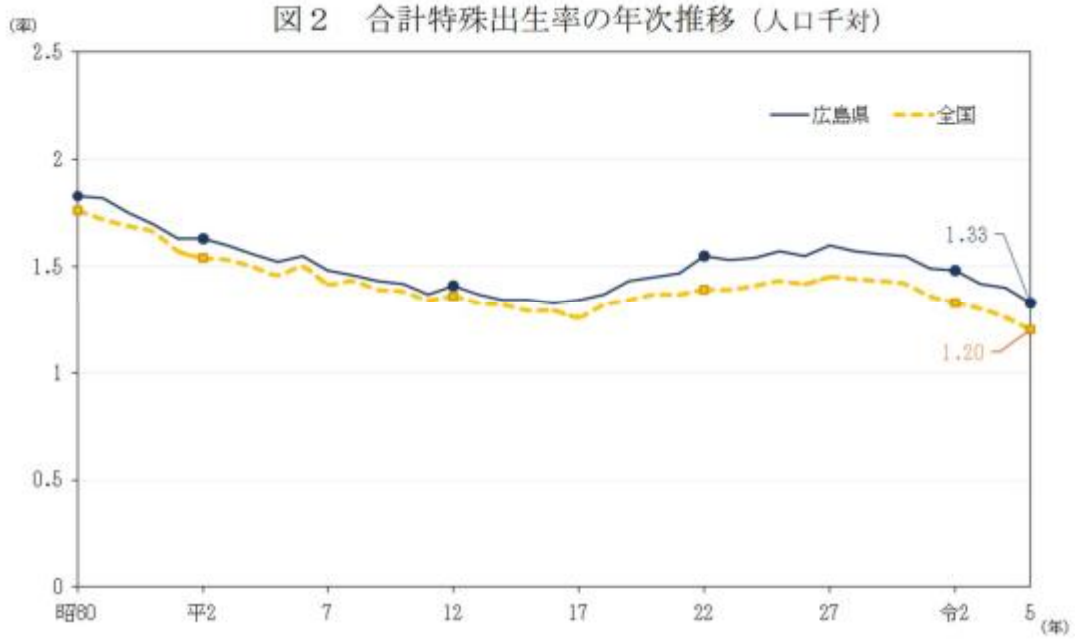
近年の推移をみた場合、20 歳代の母親による割合が低下傾向に、30 歳代の母親による割合が上昇傾向にある。

表３　母の年齢（５歳階級）別出生数・割合、年次別

	総　数	15歳未満	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
実　数　（人）											
昭和 45 年	44,532	-	429	13,430	22,319	6,703	1,450	186	6	-	9
50	46,843	-	349	12,584	25,869	6,717	1,158	163	3	-	-
55	37,360	1	323	7,641	19,719	8,391	1,161	120	4	-	-
60	33,501	-	422	6,085	17,119	7,940	1,779	152	4	-	-
平成 2 年	28,857	1	484	4,953	13,736	7,767	1,682	232	2	-	-
7	27,609	3	460	5,215	11,835	7,852	1,934	202	8	-	-
12	27,384	-	494	3,901	11,745	8,501	2,454	280	9	-	-
17	24,740	1	435	3,111	8,338	9,449	3,010	383	12	1	-
22	25,546	2	393	3,022	7,872	8,875	4,697	676	9	-	-
27	23,678	2	334	2,250	6,823	8,385	4,797	1,071	18	-	-
28	22,736	1	332	2,099	6,420	8,153	4,656	1,053	21	1	-
29	22,150	1	251	2,092	6,309	7,894	4,567	1,011	25	-	-
30	21,363	-	252	1,981	6,007	7,584	4,455	1,048	33	3	-
令和 元	20,034	2	236	1,880	5,595	7,130	4,172	987	32	-	-
2	19,606	2	194	1,737	5,614	6,945	4,126	954	33	-	-
3	18,636	2	158	1,637	5,384	6,546	3,933	941	34	1	-
4	17,903	-	142	1,487	5,309	6,282	3,743	912	27	1	-
5	16,682	1	121	1,252	4,848	5,972	3,588	864	36	-	-
割　合　（%）											
昭和 45 年	100.0	-	1.0	30.2	50.1	15.1	3.3	0.4	0.0	-	-
50	100.0	-	0.7	26.9	55.2	14.3	2.5	0.3	0.0	-	-
55	100.0	-	1.5	17.6	48.8	25.6	5.6	0.8	0.0	-	-
60	100.0	-	1.3	18.2	51.1	23.7	5.3	0.5	0.0	-	-
平成 2 年	100.0	-	1.7	17.2	47.6	26.9	5.8	0.8	0.0	-	-
7	100.0	-	1.7	18.9	43.2	28.4	7.0	0.7	0.0	-	-
12	100.0	-	1.8	14.2	42.9	31.0	9.0	1.0	0.0	-	-
17	100.0	-	1.8	12.6	33.7	38.2	12.2	1.5	0.0	-	-
22	100.0	-	1.5	11.8	30.8	34.7	18.4	2.6	0.0	-	-
27	100.0	-	1.4	9.5	28.8	35.4	20.3	4.5	0.1	-	-
28	100.0	-	1.5	9.2	28.2	35.9	20.5	4.6	0.1	-	-
29	100.0	-	1.1	9.4	28.5	35.6	20.6	4.6	0.1	-	-
30	100.0	-	1.2	9.3	28.1	35.5	20.9	4.9	0.2	-	-
令和 元 年	100.0	-	1.2	9.4	27.9	35.6	20.8	4.9	0.2	-	-
2	100.0	-	1.0	8.9	28.6	35.4	21.0	4.9	0.2	-	-
3	100.0	-	0.8	8.8	28.9	35.1	21.1	5.0	0.2	-	-
4	100.0	-	0.8	8.3	29.7	35.1	20.9	5.1	0.2	-	-
5	100.0	0.0	0.7	7.5	29.1	35.8	21.5	5.2	0.2	-	-

次に、一人の女性が一生のうちにどれだけ子どもを産むかを表す合計特殊出生率の年次推移は、図２のとおり、おおむね低下傾向にあったが、平成 17 年以降、広島県は６年続けて上昇していた。平成 23 年以降は、ほぼ横ばいが続いていたが、平成 28 年以降低下傾向にある。

図２　合計特殊出生率の年次推移（人口千対）



（４）体重別にみた出生

表４は体重（0.5 kg階級）別の出生割合及び平均体重を示したものである。これをみると、男は 3.0 kg以上 3.5 kg未満、女は 2.5 kg以上 3.0 kg未満の割合が最も多い。

また、低体重児（体重 2.5 kg未満）の割合は男が 8.8、女が 11.0 となっており女がやや高い。

表4　出生時における体重別出生児の割合

（単位 %）

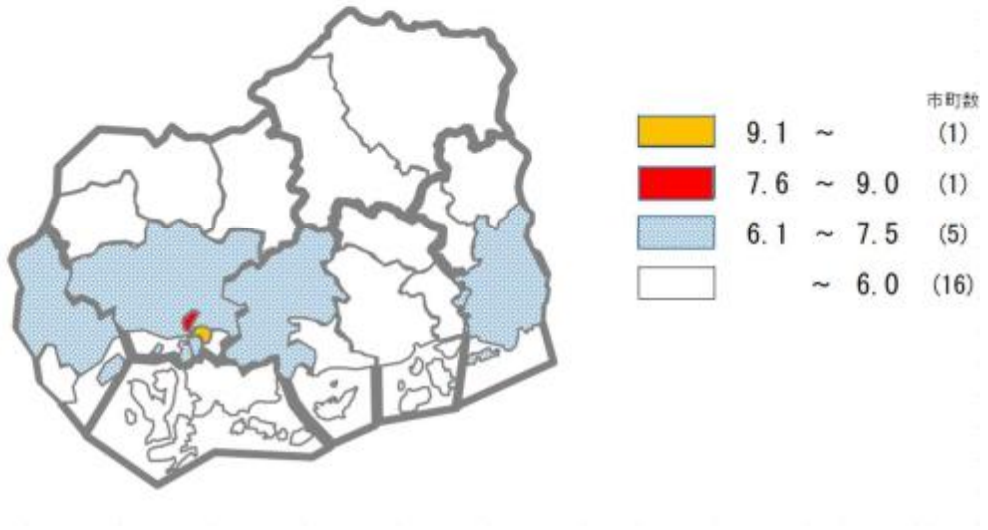
体重	男								女							
	平28	29	30	令元	2	3	4	5	平28	29	30	令元	2	3	4	5
総数	100.0	100.0	1.0	100.0	100.0	100.0	100.0	**100.0**	100.0	100.0	1.0	100.0	100.0	100.0	100.0	**100.0**
1.0kg未満	0.2	0.2	0.0	0.2	0.3	0.3	0.3	**0.3**	0.3	0.3	0.0	0.3	0.2	0.3	0.3	**0.2**
1.0以上1.5未満	0.5	0.5	0.0	0.5	0.4	0.5	0.5	**0.4**	0.4	0.4	0.0	0.4	0.4	0.5	0.5	**0.4**
1.5 - 2.0	1.1	1.3	0.0	1.2	1.3	1.2	1.5	**1.1**	1.2	1.0	0.0	1.2	1.2	1.4	1.2	**1.3**
2.0 - 2.5	6.8	6.8	0.1	6.3	6.5	7.1	6.5	**7.0**	8.9	8.7	0.1	8.7	8.4	8.6	8.9	**9.1**
2.5 - 3.0	35.5	36.0	0.4	35.6	35.2	35.3	35.2	**34.5**	43.2	43.0	0.4	43.1	42.9	42.6	43.0	**42.3**
3.0 - 3.5	43.6	43.5	0.4	43.5	43.9	43.5	43.5	**44.1**	37.8	38.9	0.4	38.5	38.6	38.4	38.0	**38.9**
3.5 - 4.0	11.4	11.0	0.1	11.9	11.6	11.0	11.6	**11.4**	7.6	7.1	0.1	7.3	7.7	7.7	7.6	**7.3**
4.0 - 4.5	0.8	0.7	0.0	0.7	0.8	1.0	0.9	**1.1**	0.5	0.6	0.0	0.5	0.5	0.5	0.5	**0.5**
4.5 - 5.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	**0.1**	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0.0**
5.0kg以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0.0**	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	**0.0**
（再掲）																
2.5kg未満	8.6	8.8	8.2	8.2	8.5	9.2	8.8	**8.8**	10.9	10.3	0.0	10.6	10.2	10.8	10.9	**11.0**
平均体重(kg)	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	**0.0**	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	**0.0**

注1）母子保健法の改正に伴い、平成7年から「低体重児」の定義を「体重2500グラム以下」から「2500グラム未満」に改めた。
注2）体重不詳は含まない。

（５）地域別にみた出生

図３は令和４年の市町別出生率を示したものである。最高は海田町の 10.7、最低は安芸太田町の 1.4、9.1 以上は海田町のみとなっている。

図３　市町別出生率（人口千対）



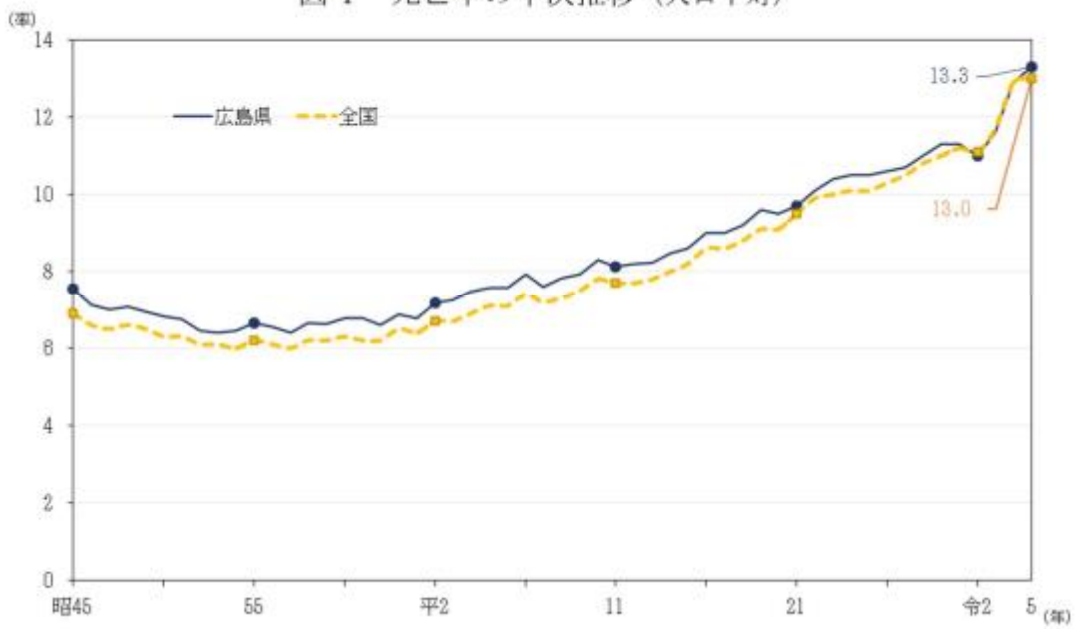
３　死　亡

（１）死亡の動向

死亡の年次推移は図４のとおり、戦後低下傾向であった死亡率は、昭和 50 年後半から広島県、全国ともに上昇傾向が続いている。

なお、広島県の死亡率は、昭和 26 年以降全国を上回って推移している。

図４　死亡率の年次推移（人口千対）

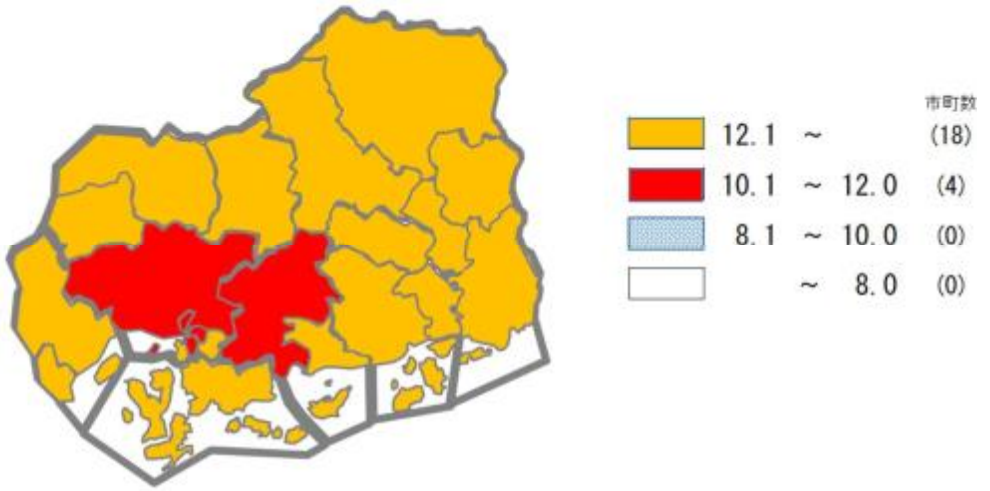


（2）地域別にみた死亡

図５は令和５年の市町別死亡率を示したものである。

最高は安芸太田町の 25.7、最低は東広島市の 10.4 となっている。

図３　市町別死亡率（人口千対）



（3）場所別にみた死亡

表５は死亡の場所別の割合を示したものである。昭和 45 年には自宅での死亡が 56.7％で、病院での死亡は 32.2％であったが、昭和 50 年代半ばを境に逆転し、令和５年は、64.9％が病院での死亡で、自宅での死亡は 15.4％となっている。

表５　死亡の場所別死亡割合

（単位　%）

年次	施設内					施設外	
	病院	診療所	介護老人保健施設	助産所	老人ホーム	自宅	その他
昭和 45 年	32.2	4.7	・	0.1	・	56.7	6.3
50	39.6	5.2	・	－	・	48.4	6.7
55	49.7	5.2	・	－	・	39.1	6.0
60	59.2	5.8	・	－	・	29.7	5.3
平成 2 年	67.6	4.6	－	－	・	23.8	4.0
7	71.0	3.7	0.2	－	2.6	19.6	2.9
12	75.9	3.3	0.4	－	3.3	14.4	2.6
17	78.3	2.9	0.5	－	3.5	12.0	2.7
22	76.4	2.6	1.3	－	5.1	11.9	2.6
27	73.3	2.4	2.4	－	7.0	12.1	2.8
28	72.3	2.5	2.1	－	7.5	12.7	2.9
29	71.6	2.2	2.5	－	8.1	12.6	3.0
30	70.8	2.0	2.4	－	8.3	13.4	3.1
令和 元 年	70.8	2.1	3.1	－	8.9	12.4	2.8
2	69.3	2.1	3.8	－	8.4	13.8	2.6
3	66.6	2.0	3.9	－	9.1	15.5	2.9
4	64.8	1.9	4.7	－	10.0	15.4	3.2
5	64.9	1.9	4.9	－	9.9	15.4	2.9

注）介護老人保健施設は平成２年、老人ホームは平成7年から統計項目となっている。

（4）性・年齢階級別にみた死亡

図 6、図 7 は年齢階級別の死亡率を示したものである。年齢階級別死亡率は、年々減少傾向にあったが、平成 27 年以降は増減はあるものの、ほぼ横ばい傾向である。

また、男女比較では、男は常に女を上回っている。

図６　年齢階級別死亡率の年次比較（人口千対）

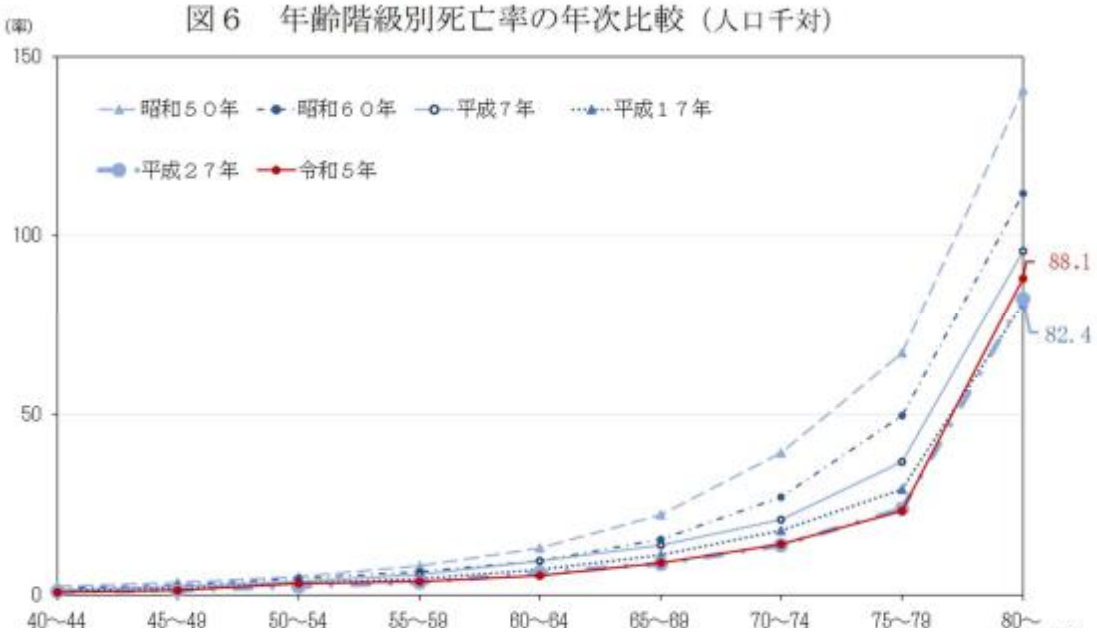
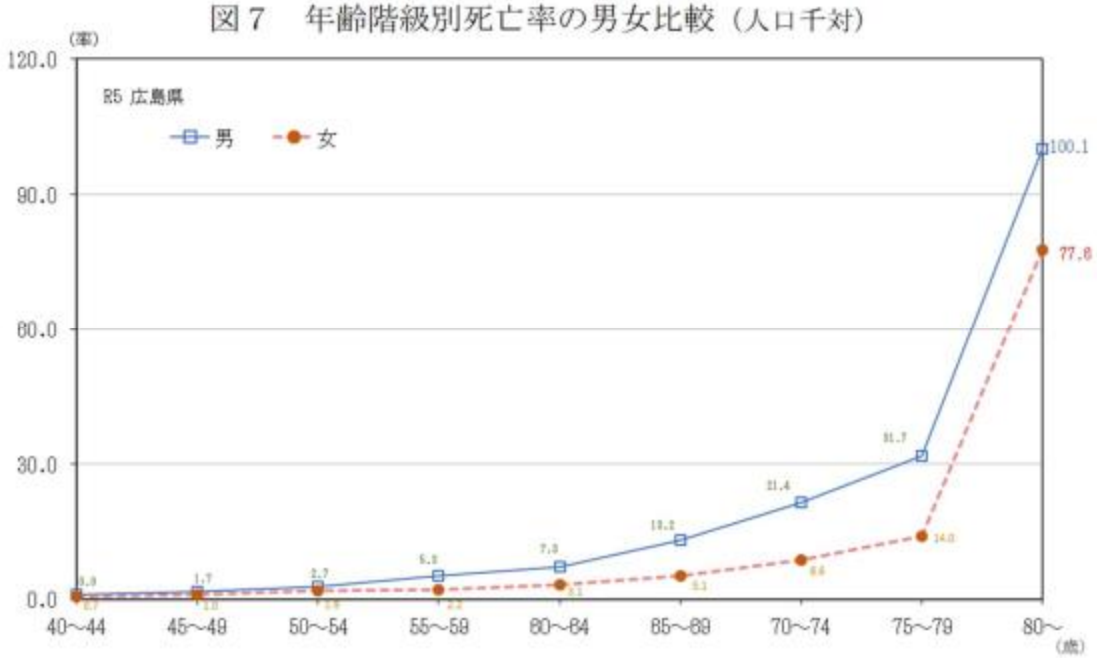


図７　年齢階級別死亡率の男女比較（人口千対）



（5）死因の動向

表 6 は令和 5 年の死亡について、死因順位の第 10 位までを示し、全国及び前年の状況と比較したものである。

広島県における死因順位は、1 位悪性新生物、2 位心疾患、3 位老衰となっている。

表 6　主要死因の対前年比較（人口10万対比）

死因	広島県												全国					
	令和5年				令和4年				令和3年				令和5年		令和4年		令和3年	
	順位	死亡者数（人）	死亡率	割合(%)	順位	死亡者数（人）	死亡率	割合(%)	順位	死亡者数（人）	死亡率	割合(%)	順位	死亡率	順位	死亡率	順位	死亡率
総数		35,563	1326.0	100.0		34,940	1290.3	100.0		31,774	1164.3	100.0		1300.4		1172.7		1172.7
悪性新生物	1	8,481	316.2	23.8	1	8,345	308.2	23.9	1	8,320	304.9	26.2	1	315.6	1	316.1	1	302.9
心疾患	2	5,764	214.9	16.2	2	5,725	211.4	16.4	2	5,329	195.3	16.8	2	190.7	2	190.9	2	194.0
老衰	3	3,994	148.9	11.2	3	3,862	142.6	11.1	3	3,211	117.7	10.1	3	156.7	3	147.1	3	116.9
脳血管疾患	4	2,328	86.7	6.5	4	2,351	86.8	6.7	4	2,196	80.5	6.9	4	86.3	4	88.1	4	79.9
肺炎	5	1,639	61.1	4.6	5	1,628	60.1	4.7	5	1,580	57.9	5.0	5	62.5	5	60.7	5	57.5
誤嚥性肺炎	6	1,323	49.3	3.7	6	1,231	45.5	3.5	6	1,149	42.1	3.6	6	49.7	6	45.9	6	16.6
不慮の事故	7	1,089	40.6	3.1	7	1,008	37.2	2.9	7	787	28.8	2.5	7	36.7	7	35.6	7	28.7
腎不全	8	715	26.7	2.0	8	688	25.4	2.0	8	678	24.8	2.1	8	24.9	8	25.2	8	24.7
血管性及び詳細不明の認知症	9	698	26.0	2.0	9	653	24.1	1.9	9	594	21.8	1.9	10	19.7	9	20.0	9	21.6
間質性肺疾患	10	660	24.6	1.9	10	571	21.1	1.6	10	501	18.4	1.6	9	19.7	10	18.8	10	18.2

図 8、図 9 は主要死因の死亡率を年次別に示したものである。

昭和 45 年以降は悪性新生物、心疾患、脳血管疾患が上位を占めていたが、平成 29 年以降は老衰が増加し、悪性新生物、心疾患、老衰が上位を占めるようになった。

図８　主要死因の年次推移（人口１０万対）

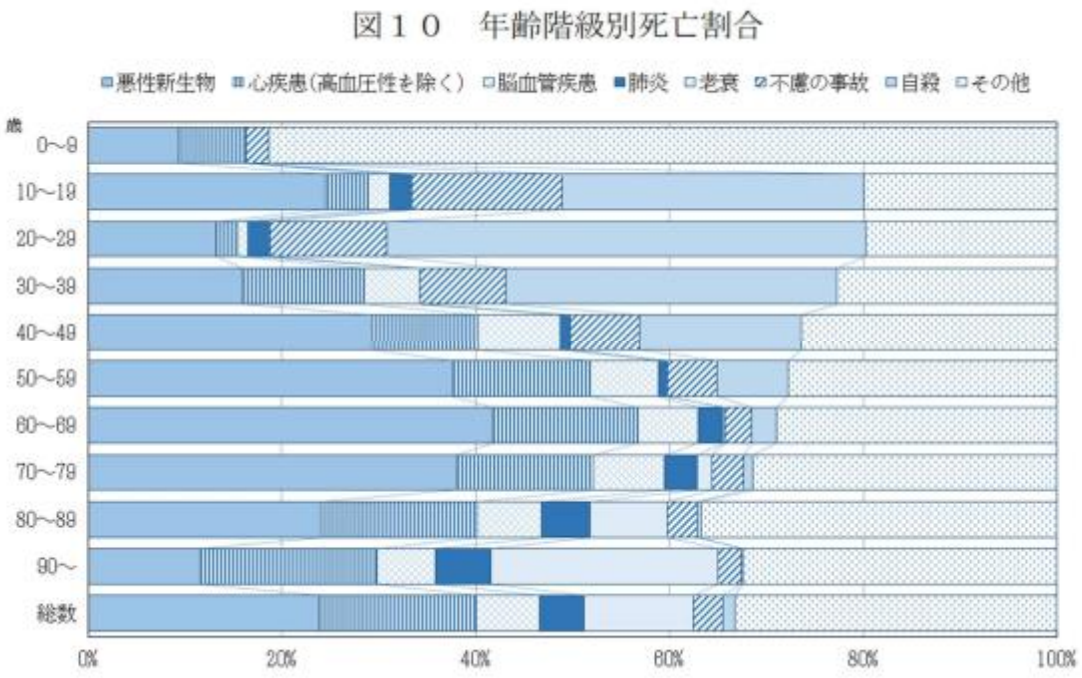




（６）年齢別にみた死因

図 10 は年齢別に令和５年の死因の割合を示したものである。

これをみると、40～80 歳代では悪性新生物による死亡が多く、また、加齢とともに心疾患、脳血管疾患、肺炎の死亡割合が増加している。20～30 歳代は自殺による死亡割合が高く、20 歳代では全体の 49.5%、30 歳代では全体の 34.2%を占めている。



（７）上位５死因

広島県における死因順位は、1 位 悪性新生物、2 位 心疾患、3 位 老衰、4 位 脳血管疾患、5 位 肺炎となっている。（表 6 参照）全国でも上位 5 位をこの 5 つの死因が占めている。

ア　悪性新生物

広島県の悪性新生物による死亡者数は、前年より 136 人増加して 8481 人となった。（表 6 参照）図 11 は悪性新生物の死亡率の年次推移を示したものである。なお、全国と比較した場合、広島県が常に上回って推移していたが、平成 27 年からは全国を下回っている。

図１１　悪性新生物の年次別死亡率（人口１０万対）

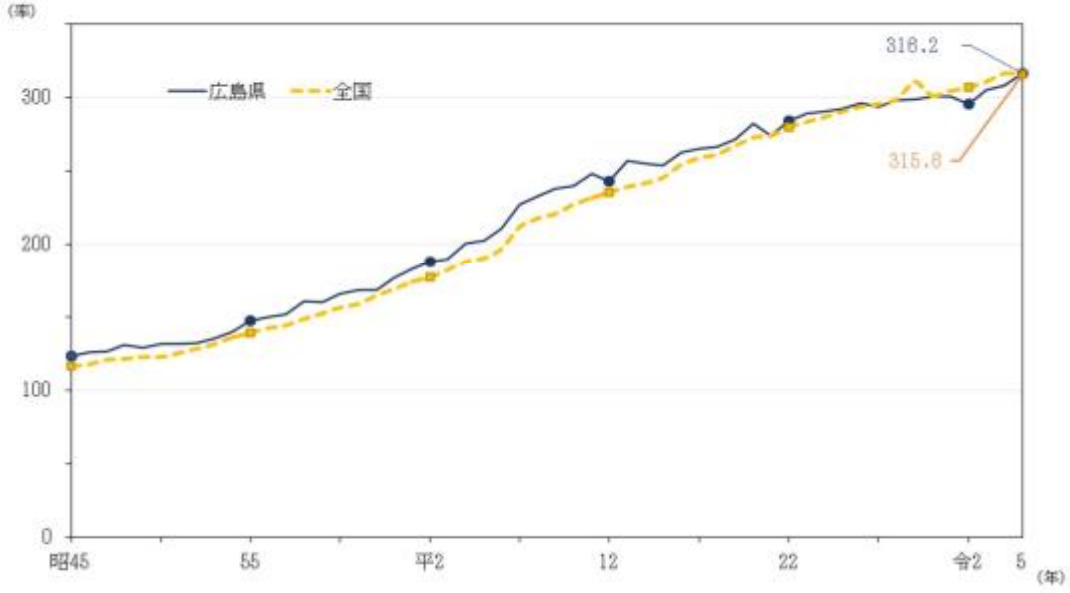


表 7、表 8 は悪性新生物を部位別・性別にみたもので、総数では死亡率の高いものから気管・気管支及び肺、膵臓、胃の順である。男女別では、全体的には男性の率の方が高く推移している。

表７　悪性新生物死亡率、部位・性・年次別（人口10万対）

性	部位	昭55年	60年	平2年	7年	12年	17年	22年	27年	令元年	2年	3年	4年	5年
総数	悪性新生物	147.3	165.8	187.5	227.2	242.8	265.0	284.2	293.5	300.3	295.3	304.9	308.2	316.2
	食道	3.1	4.4	5.5	6.5	6.5	8.1	8.2	7.8	8.5	7.7	9.0	8.0	9.8
	胃	42.6	41.7	37.2	42.0	39.6	37.8	39.4	35.5	32.0	32.5	33.0	29.2	31.0
	結腸	…	…	…	17.0	19.1	21.3	21.9	24.5	28.3	27.8	28.4	28.9	28.8
	直腸	6.7	7.6	7.5	7.8	8.8	9.8	10.2	10.9	13.0	11.8	11.2	12.3	11.2
	肝臓	18.8	22.8	30.3	38.0	39.2	38.1	38.4	30.2	23.7	24.1	22.7	25.1	24.6
	胆のう	…	…	…	9.2	10.9	12.4	11.5	11.7	12.8	10.8	12.8	12.7	12.4
	膵臓	7.2	8.4	10.9	12.7	14.4	18.9	23.2	25.3	28.9	31.1	32.2	31.2	34.4
	気管、気管支及び肺	21.1	25.9	30.8	39.0	44.3	50.0	52.1	60.4	59.1	57.7	57.6	62.6	63.2
	乳房	4.0	3.9	4.5	6.1	6.9	7.9	9.5	10.0	11.7	11.0	11.0	11.7	11.5
	子宮	10.9	9.0	8.5	8.8	8.6	7.9	9.7	9.7	5.0	4.8	9.7	10.0	10.8
	白血病	4.7	4.2	4.4	5.4	4.8	5.1	6.9	6.9	7.1	7.1	7.9	7.9	8.3
	その他	33.6	42.5	51.9	39.1	43.8	51.4	57.9	65.4	70.2	70.3	90.0	87.9	89.3
男	悪性新生物	179.4	201.8	232.5	287.7	311.5	332.7	348.5	357.3	360.6	351.1	369.2	373.9	375.8
	食道	4.9	6.9	9.3	10.7	11.4	13.9	13.9	12.1	14.0	12.1	15.6	13.3	15.9
	胃	53.8	52.7	46.6	55.0	53.2	51.5	52.7	46.8	40.8	42.0	38.7	38.4	39.4
	結腸	…	…	…	16.9	21.6	20.5	22.9	23.9	27.9	27.4	27.4	29.3	27.9
	直腸	8.3	8.9	9.9	10.2	11.6	13.0	12.7	14.9	16.5	15.0	13.7	15.4	13.9
	肝臓	27.5	33.8	46.7	57.0	57.2	52.8	51.8	41.0	32.9	32.9	32.5	35.4	33.0
	胆のう	…	…	…	8.8	11.1	12.6	11.6	12.1	12.4	10.0	12.8	14.1	13.0
	膵臓	9.9	9.9	11.1	13.8	15.3	20.2	24.8	25.3	30.5	32.1	32.8	31.7	33.4
	気管、気管支及び肺	32.2	38.1	46.3	59.8	69.4	76.5	76.1	89.1	87.3	84.6	89.8	93.6	91.4
	乳房	0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.2
	白血病	5.8	5.2	5.4	7.1	5.9	5.5	8.8	8.3	8.4	9.4	10.8	10.1	11.0
	その他	36.8	46.1	57.1	48.4	54.7	65.9	72.7	83.6	89.7	85.3	94.9	91.4	98.6
女	悪性新生物	116.7	131.3	145.0	170.2	178.4	201.7	224.1	233.7	243.6	242.9	255.9	246.3	260.3
	食道	1.4	1.9	2.0	2.4	1.8	2.6	2.9	3.7	3.4	3.5	4.1	3.1	4.1
	胃	31.9	31.3	28.4	29.7	26.9	24.9	27.0	24.8	23.7	23.5	22.7	19.6	23.1
	結腸	…	…	…	17.2	16.8	22.0	21.0	25.1	28.6	28.2	29.2	28.5	29.7
	直腸	5.2	6.3	5.2	5.6	6.4	7.1	7.8	7.2	9.8	8.8	8.5	9.5	8.7
	肝臓	10.5	11.9	14.8	20.1	22.3	24.3	25.9	20.0	15.0	15.9	16.3	15.5	16.6
	胆のう	…	…	…	9.5	10.7	12.2	11.3	11.5	13.2	11.6	11.6	11.4	11.8
	膵臓	4.7	7.1	10.8	11.6	13.5	17.7	21.6	25.3	27.4	30.1	34.8	30.7	35.4
	気管、気管支及び肺	10.5	14.2	16.1	19.4	20.8	25.1	29.7	33.4	32.5	32.3	38.2	33.5	36.8
	乳房	7.5	7.5	8.8	11.8	13.2	15.2	18.1	19.3	22.6	21.1	21.7	22.3	22.1
	子宮	10.9	9.0	8.5	8.8	8.6	7.9	9.7	9.7	9.8	9.2	10.6	10.0	10.8
	白血病	3.7	3.1	3.5	3.7	3.8	4.8	5.1	5.5	5.8	4.9	5.6	5.8	5.7
	その他	30.4	39.0	47.0	30.4	33.7	37.8	44.0	48.3	51.9	58.1	54.5	56.5	55.5

注１）子宮の率については、女性人口10万対である。
２）死因分類等改正に伴い、平成７年から結腸及び胆のうの項目を加えた。

表８　悪性新生物死亡数・死亡割合、部位・性別

令和5年

部位	死亡数						男女比		
	総数		男		女		総数	男	女
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
総数	8,481	100.0	4,881	100.0	3,600	100.0	100.0	57.6	42.4
食道	263	3.1	206	4.2	57	1.6	100.0	78.3	21.7
胃	832	9.8	512	10.5	320	8.9	100.0	61.5	38.5
結腸	773	9.1	362	7.4	411	11.4	100.0	46.8	53.2
直腸	301	3.5	181	3.7	120	3.3	100.0	60.1	39.9
肝臓	659	7.8	429	8.8	230	6.4	100.0	65.1	34.9
胆のう	332	3.9	169	3.5	163	4.5	100.0	50.9	49.1
膵臓	923	10.9	434	8.9	489	13.6	100.0	47.0	53.0
気管、気管支及び肺	1,696	20.0	1,187	24.3	509	14.1	100.0	70.0	30.0
乳房	309	3.6	3	0.1	306	8.5	100.0	1.0	99.0
子宮	149	1.8	-	-	149	4.1	100.0	-	100.0
白血病	222	2.6	143	2.9	79	2.2	100.0	64.4	35.6
その他	2,022	23.8	1,255	25.7	767	21.3	100.0	62.1	37.9

イ　心疾患

心疾患（慢性リウマチ性心疾患、心筋梗塞等の虚血性心疾患、心不全等をいう。高血圧性の心疾患は含まない。）による死亡者数は、前年より 39 人増加して 5,764 人となった。（表６参照）

図 12 は心疾患の死亡率の年次推移を示したものである。広島県の心疾患死亡率は昭和 45 年以降、一貫して全国値を上回っている。（注：平成６年の大幅な低下は、平成７年１月施行の新しい死亡診断書における「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前の周知の影響によるものと考えられる。）

図１２　心疾患の年次別死亡率（人口１０万対）

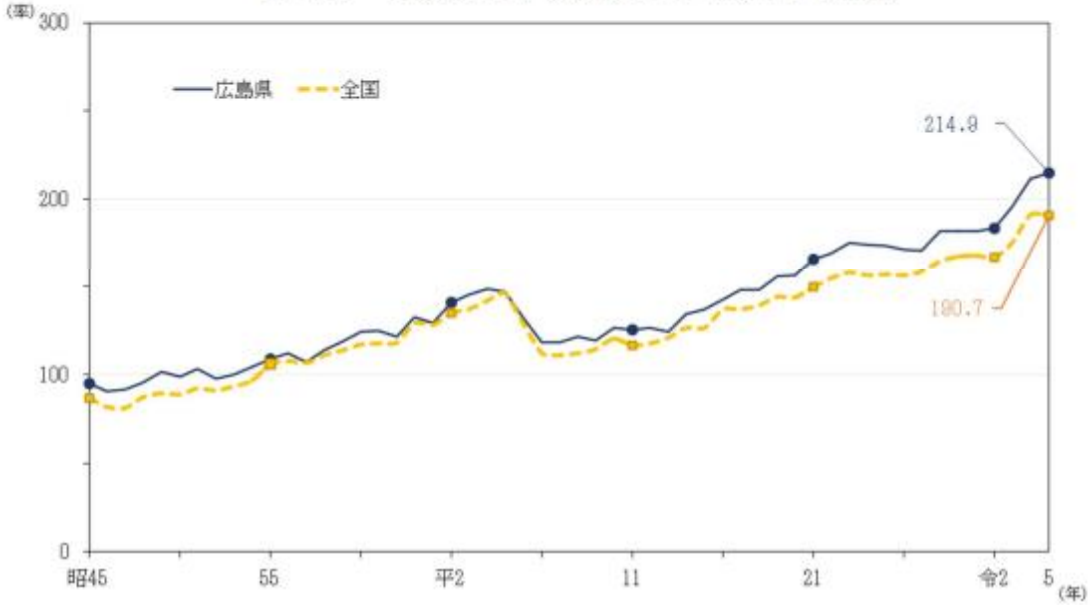


表 9、表 10 は心疾患を病類・性別にみたものである。近年では、総数において女性の率の方が高く推移している。

表９　心疾患死亡率、病類・性・年次別（人口10万対）

性	病類	平2年	7年	12年	17年	22年	27年	令2年	3年	4年	5年
総数	心疾患	140.8	118.0	125.3	142.4	165.6	171.1	183.3	196.8	211.4	214.9
	急性心筋梗塞	25.8	44.0	33.7	32.3	33.6	31.8	23.0	24.1	24.6	23.0
	その他の虚血性心疾患	16.8	16.4	14.4	20.7	40.0	34.2	32.6	31.1	33.1	34.1
	不整脈及び伝導障害	…	9.0	14.5	14.6	11.1	18.0	28.0	32.3	37.7	36.9
	心不全	85.8	36.4	50.7	61.9	66.9	70.8	84.2	90.7	98.1	100.8
	その他	12.4	12.1	12.0	12.8	13.9	16.2	15.7	18.6	17.9	20.1
男	心疾患	139.9	119.0	124.7	140.2	162.4	158.7	176.1	186.5	206.8	211.5
	急性心筋梗塞	28.2	48.2	38.3	36.1	37.5	36.6	27.5	28.0	28.4	28.7
	その他の虚血性心疾患	14.8	15.3	13.5	22.1	45.9	40.2	40.7	37.9	40.1	42.0
	不整脈及び伝導障害	…	9.4	15.3	14.5	10.3	16.6	28.3	34.1	42.5	40.1
	心不全	84.4	34.4	47.1	58.8	57.6	52.7	69.3	73.0	80.9	84.8
	その他	12.5	11.7	10.4	10.7	11.1	12.7	10.1	13.6	14.9	15.9
女	心疾患	141.7	117.0	125.9	144.4	168.5	182.7	190.2	206.4	215.8	218.1
	急性心筋梗塞	23.6	40.0	29.4	28.7	29.9	27.3	18.7	20.5	21.1	17.7
	その他の虚血性心疾患	18.6	17.5	15.2	19.4	34.5	28.6	24.9	24.7	26.4	26.7
	不整脈及び伝導障害	…	8.6	13.7	14.7	11.9	19.3	27.6	30.7	33.2	33.8
	心不全	87.1	38.3	54.1	66.7	75.6	87.8	98.1	107.3	114.3	115.8
	その他	12.4	12.6	13.5	14.9	16.5	19.6	20.8	23.3	20.8	24.1

表10　心疾患死亡数・死亡割合、部位・性別

令和5年

部位	死亡数						男女比		
	総数		男		女		総数	男	女
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
総数	5,764	100.0	2,747	100.0	3,017	100.0	100.0	47.7	52.3
急性心筋梗塞	618	10.7	373	13.6	245	8.1	100.0	60.4	39.6
その他の虚血性心疾患	914	15.9	545	19.8	369	12.2	100.0	59.6	40.4
不整脈及び伝導障害	989	17.2	521	19.0	468	15.5	100.0	52.7	47.3
心不全	2,704	46.9	1,102	40.1	1,602	53.1	100.0	40.8	59.2
その他	539	9.4	206	7.5	333	11.0	100.0	38.2	61.8

ウ　老衰

広島県の老衰による死亡者数は、前年より 132 人増加して 3,994 人となった。（表６参照）

図 13 は老衰の死亡率の年次推移を示したものである。なお、広島県の死亡率は常に全国の値を上回って推移していたが、令和４年は全国値を 7.8 下回った。

図１３　老衰の年次別死亡率（人口１０万対）

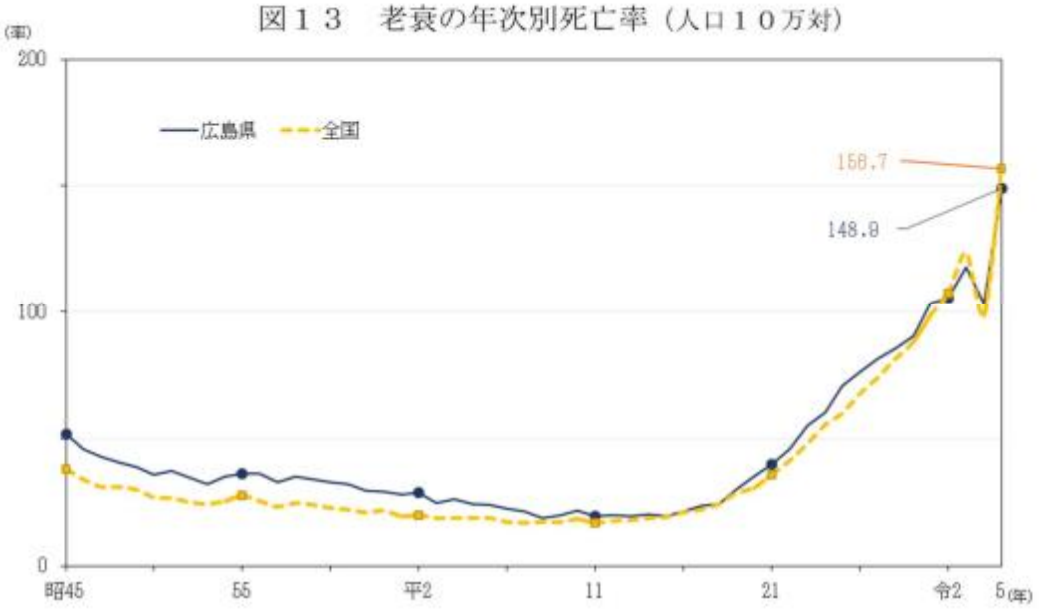


表 11、表 12 は老衰を性別にみたもので、男女別では女性の率の方が高く推移している。

表１１　老衰死亡率、性・年次別（人口10万対）

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	19.6	21.5	39.9	76.2	105.5	117.7	142.8	148.9
男	11.5	11.6	16.0	33.9	54.5	61.5	77.0	80.3
女	27.1	30.8	62.2	115.9	153.4	170.4	204.3	213.4

表１２　老衰死亡数・死亡割合、性別

令和5年

総　数	男女比					
	総数		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
	3,994	100.0	1,043	26.1	2,951	73.9

エ　肺炎

広島県の肺炎による死亡者数は、前年より 11 人増加して 1,639 人となった。（表６参照）

図 14 は肺炎の死亡率の年次推移を示したものである。全国と比較した場合、広島県の肺炎死亡率は昭和 45 年以降、一貫して全国値を上回って推移していたが、令和４年から全国値を下回り令和５年は全国値より 0.4 下回っている。

図１４　肺炎の年次別死亡率（人口１０万対）

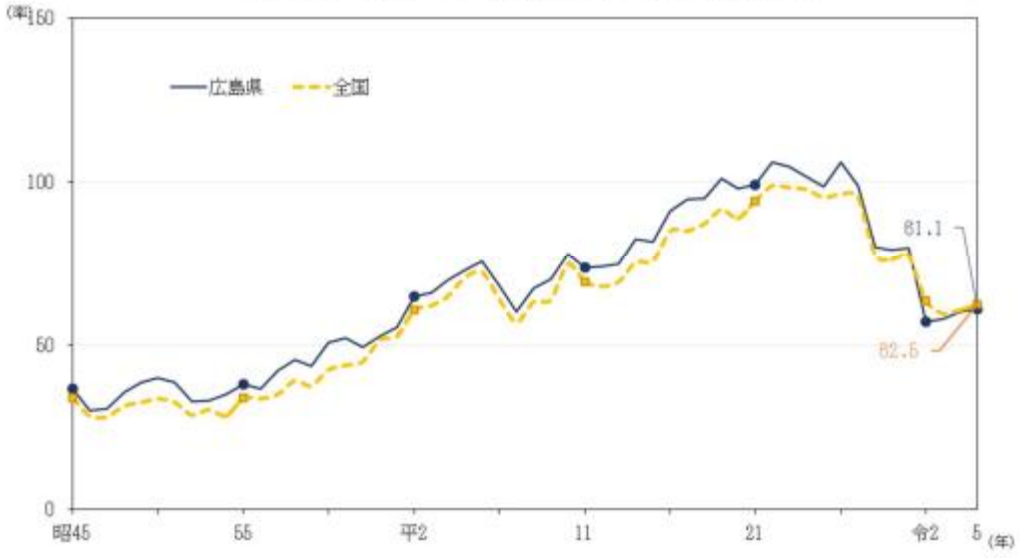


表 13、表 14 は肺炎を性別にみたもので、男女別では男性の率の方が高く推移している。

表13　肺炎死亡率、性・年次別（人口10万対）

	平7年	12年	17年	22年	27年	令2年	3年	4年	5年
総数	68.3	73.6	91.1	99.2	76.2	57.1	57.9	60.1	61.1
男	77.6	80.6	100.3	110.2	33.9	67.7	68.0	69.2	70.4
女	59.5	67.0	82.5	89.0	115.9	47.2	48.4	51.6	52.4

表14　肺炎死亡数・死亡割合、性別

令和5年

総数	男女比					
	総数		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
	1,639	100.0	914	55.8	725	44.2

オ　脳血管疾患

脳血管疾患による死亡者数は、前年より 25 人減少して 2,326 人となった。（表６参照）

図 15 は脳血管疾患の死亡率の年次推移を示したものである。これをみると、昭和 40 年から続いていた急激な低下が、平成７年に大きく増加したのち、緩やかな減少となっている。（平成７年の急激な増加は、死因分類等の改正の影響があるものと考えられる。）

図１５　脳血管疾患の年次別死亡率（人口１０万対）

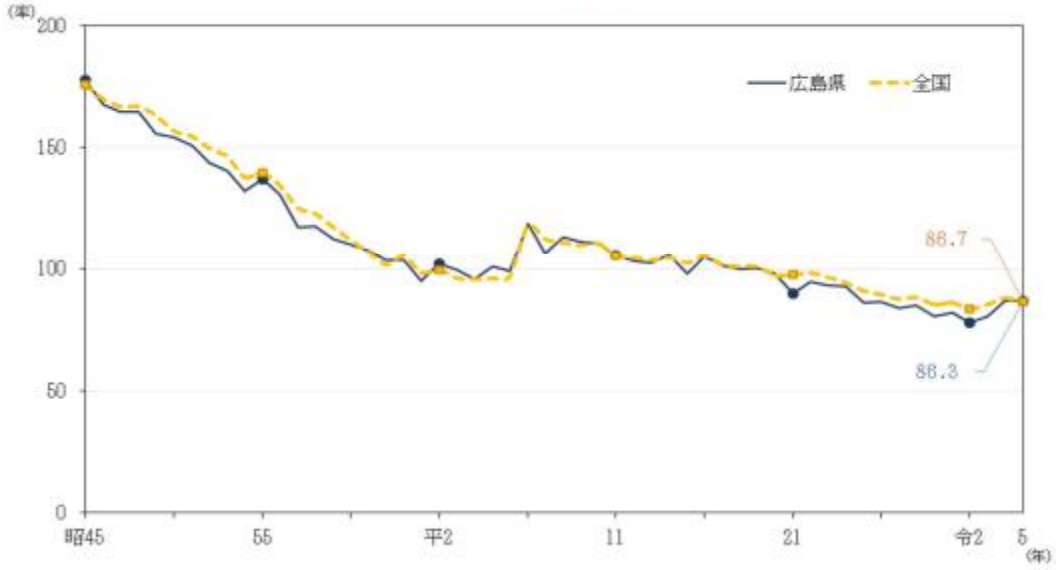


表 15、表 16 は脳血管疾患を病類・性別にみたものである。近年では、総数において、女性の率の方が高い傾向にある。

表15　脳血管疾患死亡率、病類・性・年次別（人口10万対）

性	病類	平7年	12年	17年	22年	27年	令2年	3年	4年	5年
総数	脳血管疾患	118.7	105.9	105.1	89.8	86.5	77.8	80.5	86.8	86.7
	くも膜下出血	117.7	104.8	103.0	90.5	8.7	8.6	8.4	8.4	9.5
	脳内出血	119.6	106.9	107.1	89.1	26.1	24.6	25.3	26.6	27.3
	脳梗塞	12.5	10.4	11.2	9.0	49.5	42.6	44.9	49.0	46.9
	その他	9.4	7.8	8.8	8.2	2.2	2.1	1.9	2.8	3.0
男	脳血管疾患	15.4	12.8	13.5	9.8	84.4	78.9	78.9	84.5	85.5
	くも膜下出血	30.3	26.1	27.8	26.5	5.7	6.6	6.4	5.7	6.4
	脳内出血	33.0	28.9	29.4	29.9	28.5	28.3	28.9	29.0	30.1
	脳梗塞	27.7	23.4	26.2	23.2	48.2	42.0	42.2	47.4	46.0
	その他	68.6	66.4	63.4	51.5	2.0	2.0	1.4	2.4	3.0
女	脳血管疾患	68.9	64.9	61.9	50.5	88.5	76.9	81.9	89.0	87.9
	くも膜下出血	68.3	67.7	64.7	52.5	11.5	10.4	10.4	10.9	12.4
	脳内出血	7.3	3.1	2.8	2.8	23.8	21.2	22.0	24.4	24.7
	脳梗塞	6.4	3.2	2.9	2.0	50.8	43.1	47.3	50.6	47.7
	その他	8.2	3.0	2.6	3.6	2.3	2.2	2.3	3.2	3.0

表16　脳血管疾患死亡数・死亡割合、部位・性別

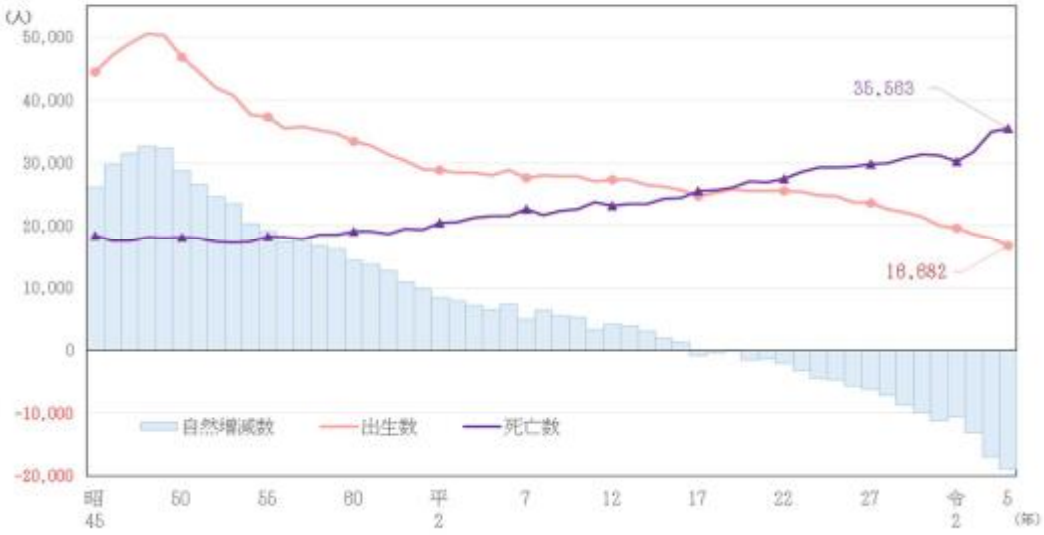
令和5年

部位	死亡数						男女比		
	総数		男		女		総数	男	女
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
総数	2,328	100.0	1,111	100.0	1,215	100.0	100.0	47.8	52.2
くも膜下出血	255	11.0	83	7.5	172	14.2	100.0	32.5	67.5
脳内出血	733	31.5	391	35.2	342	28.1	100.0	53.3	46.7
脳梗塞	1,258	54.1	598	53.8	660	54.3	100.0	47.5	52.5
その他	80	3.4	39	3.5	41	3.4	100.0	48.8	51.3

4　人口の自然増減

自然増減数の年次推移は図16のとおりで、死亡数が増加していることと、昭和49年以降の出生数の減少により自然増減数も減少する傾向にある。令和５年は、△18,881人となり、18年連続で減少となった。

図１６　自然増減数の年次推移



自然増減率の年次推移は図17のとおりである。平成21年からは広島県の自然増減率が全国の値を上回る傾向にあるが、令和５年は全国・広島県共に△7.0となった。

図１７　自然増減率の年次推移　（人口千対）

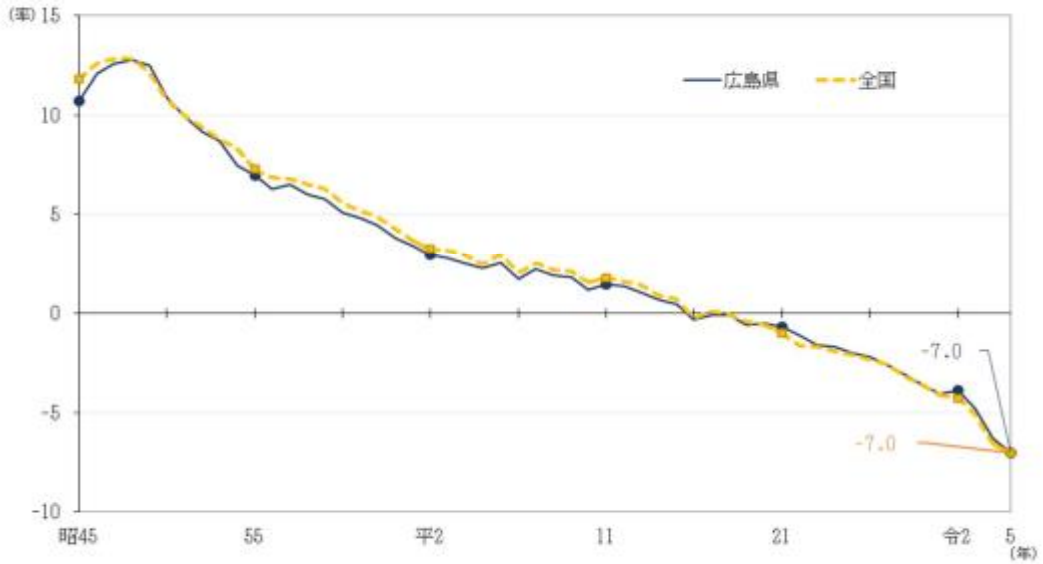
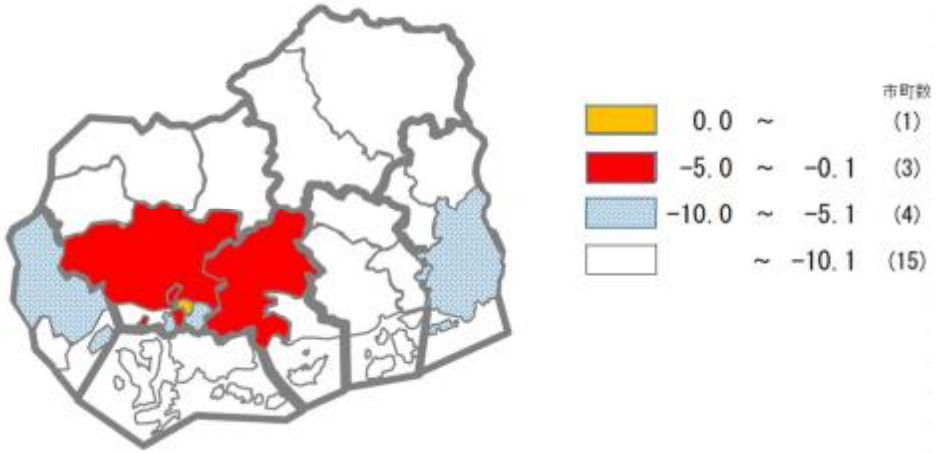


図 18 は自然増減率を市町別にみたものである。
最高は海田町の 0.2、最低は安芸太田町の△24.3 で、0.0 以上は海田町のみである。

図１８　市町別自然増減率（人口千対）



5　乳児死亡

（1）乳児死亡の動向

乳児死亡の動向は図 19 のとおりで、戦後大幅な改善がみられたが、近年はほぼ横ばいで推移している。なお、令和５年の広島県の乳児死亡数は 24 人、乳児死亡率は 1,4 である。（表１参照）

図１９　乳児死亡数と乳児死亡率の年次推移（出生千対）

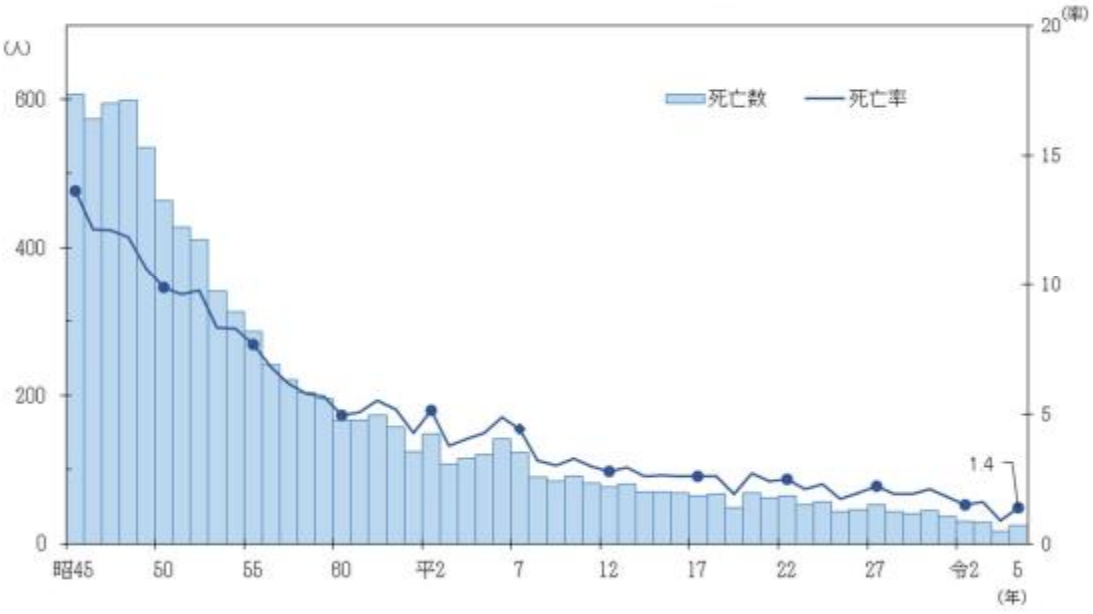


表 17、図 20 は乳児死亡を生存期間別にみたものである。令和５年では４週未満に死亡した乳児は全乳児死亡の 33.3%であり、その８割以上が１週未満に死亡している。なお、表 18 は乳児死亡を主要な死因別に分類したものである。

表１７　乳児死亡数・率、生存期間・年次別

	総数	４週未満	１週未満（再掲）	４週以上12週未満	12週以上24週未満	24週以上36週未満	36週以上
	乳児死亡数（人）						
昭和 45 年	606	387	302	73	62	48	36
50	463	312	236	48	46	33	24
55	286	174	138	33	33	28	18
60	166	100	75	24	25	11	6
平成 2	148	69	48	32	21	10	16
7	122	51	40	32	20	11	8
12	76	37	27	15	15	5	4
17	64	35	28	8	16	2	3
22	64	28	22	12	11	7	6
27	53	25	17	7	12	8	1
令和 2 年	30	13	10	7	5	4	1
3	29	11	9	6	8	4	0
4	17	6	6	4	4	0	3
5	24	8	7	0	8	7	1
	乳児死亡率（出生千対）						
昭和 45 年	13.6	8.7	6.8	1.6	1.4	1.1	0.8
50	9.9	6.7	5.0	1.0	1.0	0.7	0.5
55	7.7	4.7	3.7	0.9	0.9	0.7	0.5
60	5.0	3.0	2.2	0.7	0.7	0.3	0.2
平成 2	5.1	2.4	1.7	1.1	0.7	0.3	0.6
7	4.4	1.8	1.4	1.2	0.7	0.4	0.3
12	2.8	1.4	1.0	0.5	0.5	0.2	0.1
17	2.6	1.4	1.1	0.3	0.6	0.1	0.1
22	2.5	1.1	0.9	0.5	0.4	0.3	0.2
27	2.2	1.1	0.7	0.3	0.5	0.3	0.0
令和 2 年	1.5	0.7	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1
3	1.6	0.6	0.5	0.3	0.4	0.2	0.0
4	0.9	0.3	0.3	0.2	0.2	0.0	0.2
5	1.4	0.5	0.4	0.0	0.5	0.4	0.1

図２０　生存期間別乳児死亡構成比の推移

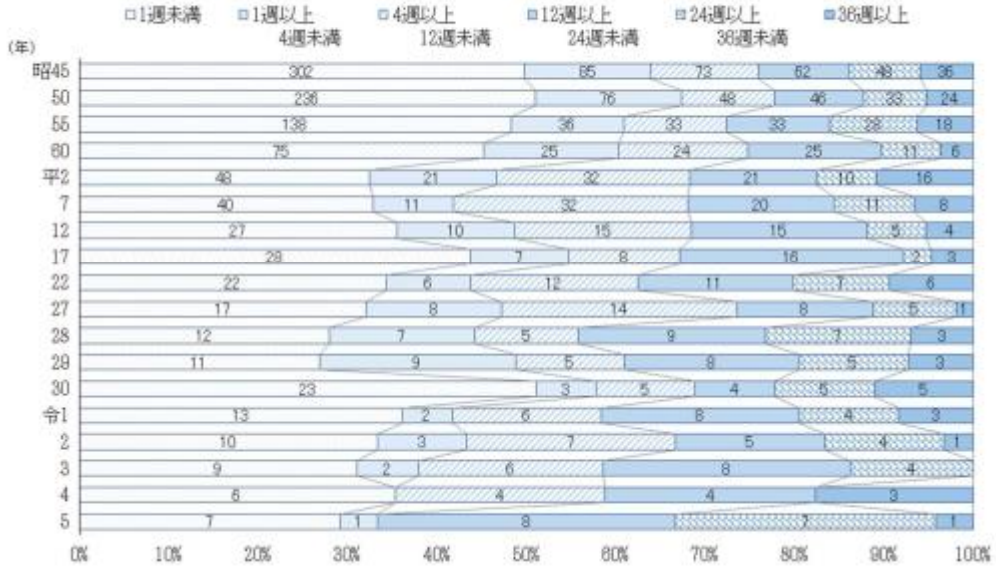


表18　乳児死亡数・割合、主要死因・年次別

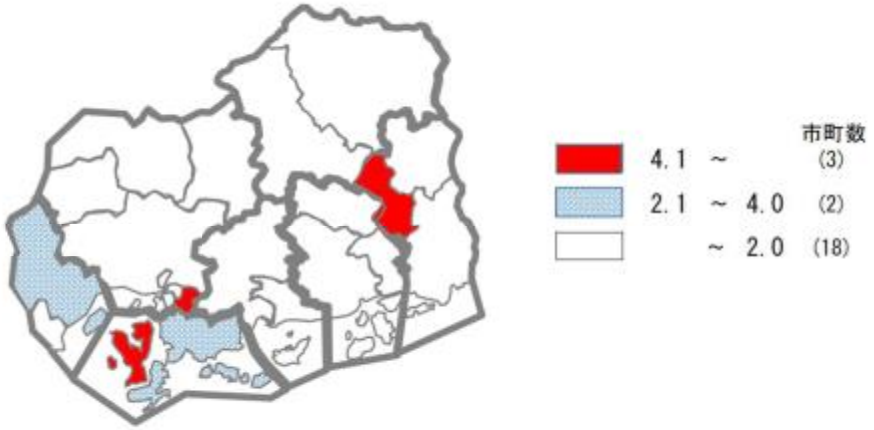
（年次） （死因）	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年		令和２年		令和５年	
	総数(人)	%	総数(人)	%	総数(人)	%	総数(人)	%	総数(人)	%	総数(人)	%
総数	76	100.0	64	100.0	64	100.0	53	100.0	30	100.0	24	100.0
肺炎	1	1.3	-	0.0	1	1.6	-	0.0	0	0.0	-	0.0
周産期に発生した病態	22	28.9	21	32.8	15	23.4	12	22.6	5	16.7	4	16.7
先天性奇形	27	35.5	23	35.9	24	37.5	20	37.7	13	43.3	12	50.0
乳幼児突然死症候群	4	5.3	2	3.1	3	4.7	1	1.9	2	6.7	1	4.2
不慮の事故	7	9.2	6	9.4	0	0.0	10	18.9	3	10.0	-	0.0
その他	15	19.7	12	18.8	21	32.8	10	18.9	7	23.3	7	29.2

（２）地域別にみた乳児死亡

図 21 は乳児死亡率を市町別にみたものである。

最高は三次市の 15.2 であり、大竹市、海田町等の７市８町では、乳児死亡がなかった。

図２１　市町別乳児死亡率（出生千対）



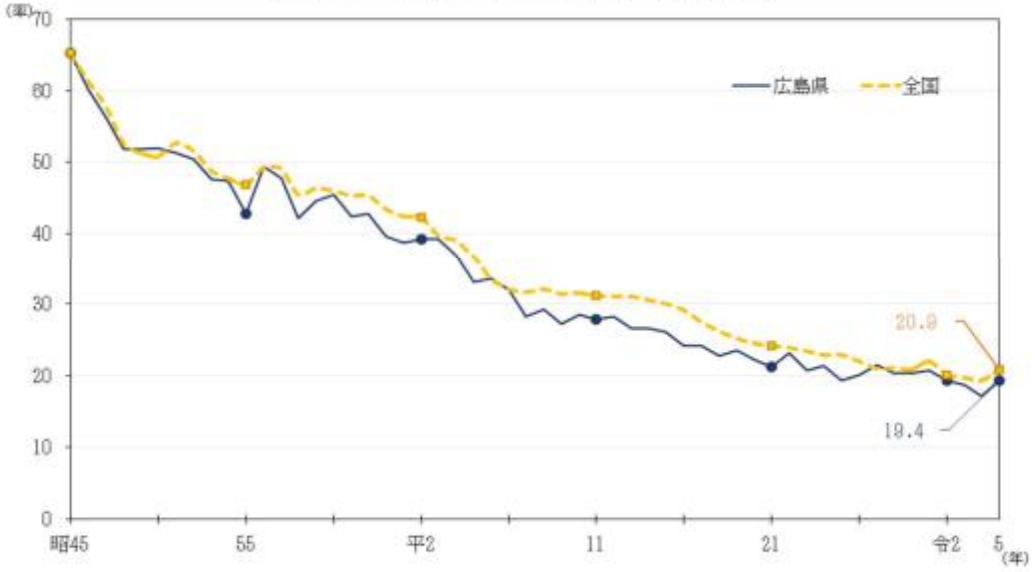
６　死　　産

（１）死産の動向

死産の動向は図 22 のとおりで、おおむね全国と同様に推移している。近年では、広島県の死産率が全国の値を下回る傾向が続いている。

なお、令和５年は前年に比べ自然死産は 19 胎減少し、人工死産は 36 胎増加した。

図２２　死産率の年次推移（出産千対）

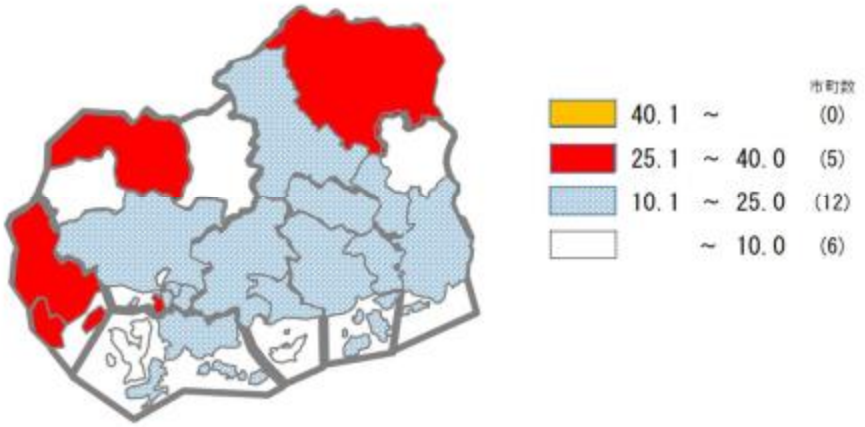


（２）地域別にみた死産

図 23 は死産率を市町別にみたものである。

最高は北広島町の 37.5 であり、安芸太田町、江田島市等の１市３町では、死産がなかった。

図２３　市町別死産率（出産千対）



（３）妊娠期間別にみた死産

表 19 は妊娠期間別の死産割合を示したものである。

自然死産は、妊娠初期に多発し、その後は減少する傾向にある。

人工死産は妊娠満 16 週以上 20 週未満に最も多い。

表19　死産数、割合、自然-人工・妊娠期間別

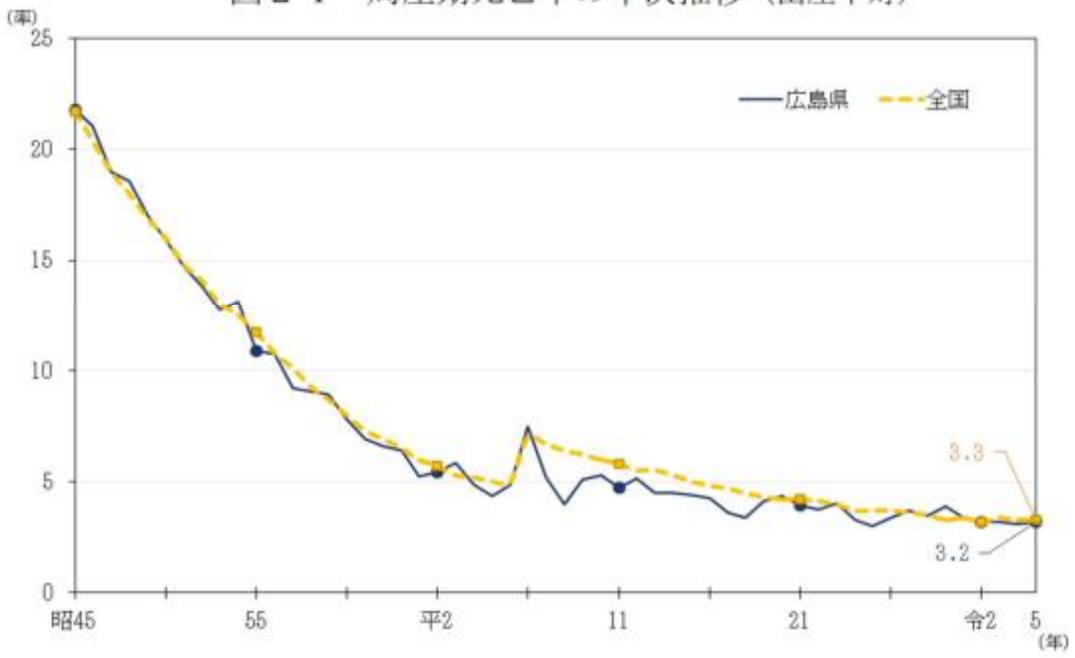
妊娠期間	死産					
	総数	自然死産		人工死産		
		実数	%	実数	%	死産に占める割合
総　数	330	148	100.0	182	100.0	55.2
満12 ～ 15週	107	44	29.7	63	34.6	58.9
満16 ～ 19週	111	40	27.0	71	39.0	64.0
満20 ～ 23週	70	22	14.9	48	26.4	68.6
満24 ～ 27週	6	6	4.1	-	-	-
満28 ～ 31週	14	14	9.5	-	-	-
満32 ～ 35週	6	6	4.1	-	-	-
満36 ～ 39週	13	13	8.8	-	-	-
満40週以上	3	3	2.0	-	-	-
不　詳	-	-	-	-	-	-

７　周産期死亡

（１）周産期死亡の動向

周産期死亡の動向は図 24 のとおりで、戦後おおむね一貫して低下傾向にあり、令和５年は全国値を 0.1 下回った。

図２４　周産期死亡率の年次推移（出産千対）

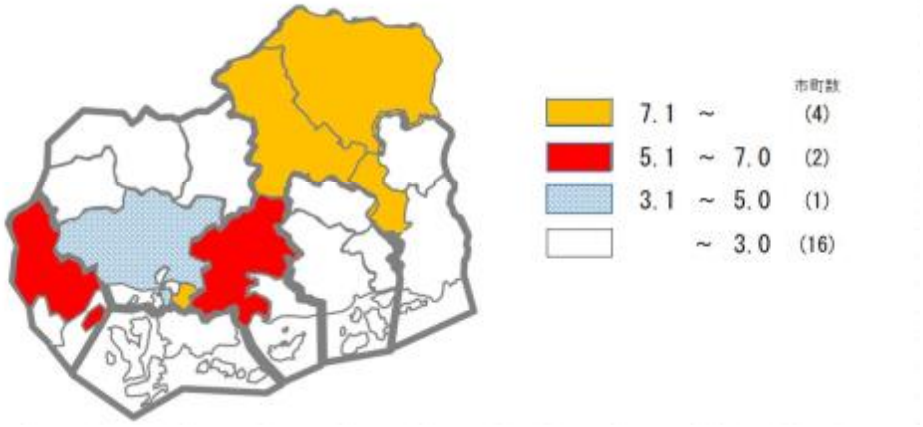


（２）地域別にみた周産期死亡

図 25 は周産期死亡率を市町別にみたものである。

最高は庄原市の 8.9 であり、大竹市等の５市７町では、周産期死亡がなかった。

図２５　市町別周産期死亡率（出産千対）



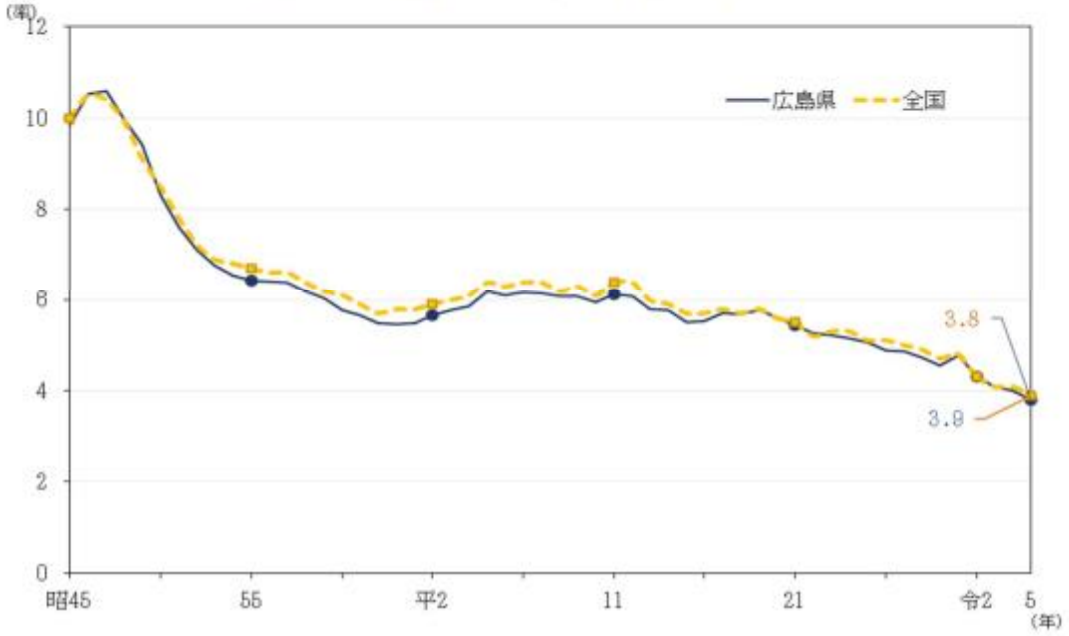
８　婚　　姻

（１）婚姻の動向

婚姻率の年次推移は図 26 のとおりで、第１次ベビーブームの世代により昭和 46～47 年にピークを迎え、以後急激な低下を続けており、平成５年以降は、ほぼ横ばい傾向で推移していたが、平成 12 年以降は再び低下傾向に転じ、令和５年は前年より 0.2 減少し 3.8 となった。

全国と広島県の比較では、昭和 50 年以降広島県が低い値で推移し、平成 19 年以降は全国とほぼ同水準で推移している。

図２６　婚姻率の年次推移（人口千対）

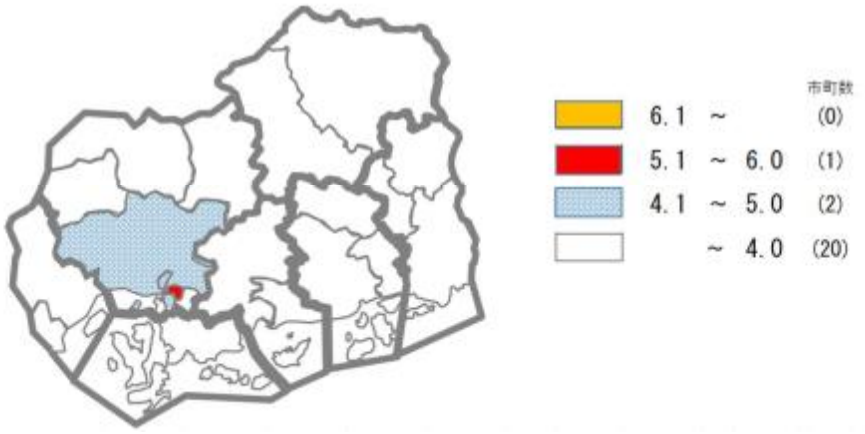


（２）地域別にみた婚姻

図 27 は婚姻率を市町別にみたものである。

最高は海田町の 6.2、最低は神石高原町の 1.0 である。

図２７　市町別婚姻率（人口千対）



（３）平均初婚年齢

表 20 は年次別の平均初婚年齢を示したものである。近年、平均初婚年齢は夫、妻ともに上昇傾向にある。全国と広島県の比較では、おおむね広島県が低めに推移している。

なお、婚姻においては、実際に結婚生活に入ってからかなりの期間を経過して婚姻の届出を行う場合もあるので、年齢の観察に当たっては、結婚生活に入ったその年のうちに届出を行った夫妻についてのみを対象としている。

表20　平均初婚年齢、年次別

年次	全国		広島	
	夫	妻	夫	妻
昭和 45 年	26.9	24.2	26.6	23.8
50	27.0	24.7	26.7	24.4
55	27.8	25.2	27.6	24.9
60	28.2	25.5	28.0	25.2
平成 2 年	28.4	25.9	27.9	25.4
7	28.5	26.3	28.0	25.9
12	28.8	27.0	28.3	26.7
17	29.8	28.0	29.3	27.6
22	30.5	28.8	30.0	28.4
27	31.1	29.4	30.3	28.9
令和 2 年	31.0	29.4	30.3	29.0
3	31.0	29.5	30.1	28.9
4	31.1	29.7	30.4	29.2
5	31.1	29.7	30.3	29.0

9　離　　婚

（1）離婚の動向

離婚率の年次推移は図 28 のとおりで、昭和 45 年以降は上昇傾向であったが、昭和 58 年を境に低下傾向に転じた。昭和 62 年以降は顕著な上昇傾向となったが、平成 15 年を境に再び低下傾向に転じた。令和５年は前年より 0.07 増加し 1.53 となり、全国を 0.01 上回った。

図２８　離婚率の年次推移（人口千対）

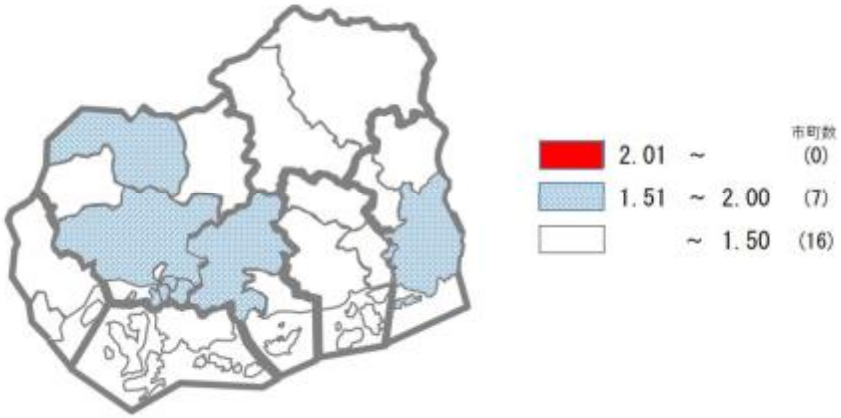


（2）地域別にみた離婚

図 29 は離婚率を市町別にみたものである。

最高は坂町の 1.98、最低は神石高原町の 0.25 である。

図２９　市町別離婚率（人口千対）



（３）同居期間・種類別にみた離婚

表 21 は離婚件数を同居期間・種類別にみたものである。

期間別では 20 年以上のものが最も多く、種類別では協議離婚が 8 割以上を占めている。

表21　離婚件数、同居期間・種別

（単位　件）

	総数	構成割合	協議離婚	調停離婚	審判離婚	和解離婚	認諾離婚	判決離婚
昭和　45　年								
50								
55								
60								
平成　2　年	3,402	・	3,070	303	－	・	・	29
7	4,376	・	3,966	368	－	・	・	42
12	5,706	・	5,291	367	5	・	・	43
17	5,609	・	4,973	497	5	70	－	64
22	5,472	・	4,806	559	2	58	1	46
27	4,942	・	4,328	467	14	84	－	49
令和　2　年	4,233	・	3,724	374	49	49	－	37
3	4,017	・	3,465	357	97	52	－	46
4	3,962	・	3,406	354	102	62	－	38
5	4,103	・	3,564	349	95	52	－	43
（再掲）								
１年未満	191	4.7%	172	16	3	－	－	－
１～２年	246	6.0%	218	16	7	1	－	4
２～３年	245	6.0%	221	15	5	2	－	2
３～４年	234	5.7%	216	12	4	1	－	1
４～５年	261	6.4%	231	14	7	5	－	4
５～10年	736	17.9%	637	60	24	9	－	6
10～15年	496	12.1%	430	37	11	10	－	8
15～20年	434	10.6%	370	44	11	5	－	4
20年以上	854	20.8%	747	80	13	8	－	6
不詳	406	9.9%	322	55	10	11	－	8

統　計　表

Ⅰ　人　口　動　態

1　人口動態総覧 ・ 実数 、 年次別

昭和15年～令和５年　　広島県

年次	人口	出生数 総数	出生数 (内)男	死亡数 総数	死亡数 (内)男	死亡数 (内)乳児(1歳未満) 総数	死亡数 (内)乳児(1歳未満) (内)男	自然増減数	死産胎数	周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(胎)	(人)	(件)	(件)
昭和 15 年 *	1,869,504	49,336	25,364	30,306	15,850	4,048	2,248	19,030	2,317	…	19,122	1,667
20 *	1,885,471	46,397	…	100,309	…	…	…	−53,912	…	…	…	…
25 *	2,081,967	52,802	27,233	22,240	11,450	2,781	1,454	30,562	4,180	…	17,968	2,530
30 *	2,149,044	37,643	19,628	17,560	9,233	1,541	871	20,083	3,938	1,800	17,258	2,448
35 *	2,184,043	34,453	17,649	18,584	9,885	1,082	622	15,869	3,896	1,479	18,810	2,027
40 *	2,281,146	38,967	20,125	17,969	9,646	707	407	20,998	3,409	1,169	20,958	2,056
45 *	2,436,135	44,532	23,070	18,404	9,989	606	365	26,128	3,112	970	23,975	2,274
46	2,460,000	47,317	24,243	17,558	9,541	574	317	29,759	3,033	995	25,896	2,382
47	2,510,000	49,128	25,319	17,545	9,534	594	351	31,583	2,927	932	26,594	2,533
48	2,556,000	50,639	26,192	18,073	9,857	599	352	32,566	2,768	940	25,427	2,637
49	2,591,000	50,322	25,873	18,016	9,735	535	312	32,306	2,750	857	24,432	2,582
50 *	2,646,324	46,843	24,154	18,057	9,629	463	267	28,786	2,569	745	22,018	2,767
51	2,667,153	44,542	22,934	18,003	9,683	427	240	26,539	2,411	655	20,301	2,816
52	2,686,519	41,958	21,581	17,358	9,412	410	246	24,600	2,226	581	19,055	2,993
53	2,697,752	40,803	20,969	17,257	9,374	340	207	23,546	2,039	520	18,234	3,028
54	2,710,957	37,741	19,426	17,470	9,529	312	187	20,271	1,875	495	17,726	3,030
55 *	2,739,161	37,360	19,288	18,235	9,860	286	153	19,125	1,668	407	17,620	3,160
56	2,759,149	35,522	18,401	18,108	9,817	241	141	17,414	1,847	381	17,720	3,246
57	2,772,790	35,798	18,552	17,778	9,567	221	134	18,020	1,793	330	17,744	3,542
58	2,784,840	35,290	17,997	18,552	9,878	204	109	16,738	1,551	319	17,242	3,831
59	2,795,345	34,711	17,957	18,540	10,059	196	113	16,171	1,618	309	16,873	3,686
60 *	2,819,200	33,501	17,261	19,129	10,340	166	85	14,372	1,595	262	16,264	3,480
61	2,827,381	32,774	17,008	19,138	10,142	166	79	13,636	1,451	227	16,008	3,647
62	2,832,975	31,410	16,129	18,716	10,104	173	104	12,694	1,402	207	15,552	3,290
63	2,838,427	30,356	15,682	19,487	10,632	157	92	10,869	1,251	195	15,492	3,341
平成 元 年	2,843,205	29,075	15,000	19,293	10,414	124	71	9,782	1,170	152	15,590	3,374
2 *	2,849,847	28,857	14,730	20,468	11,027	148	78	8,389	1,177	156	16,133	3,402
3	2,837,725	28,451	14,758	20,566	11,112	107	51	7,885	1,159	166	16,392	3,640
4	2,843,316	28,410	14,657	21,229	11,596	115	64	7,181	1,087	138	16,676	3,646
5	2,847,456	28,045	14,508	21,536	11,715	120	69	6,509	958	122	17,625	3,958
6	2,850,563	28,898	14,900	21,577	11,572	141	84	7,321	1,003	141	17,378	4,183
7 *	2,858,462	27,609	14,041	22,650	12,449	122	62	4,959	911	206	17,633	4,376
8	2,863,000	28,081	14,362	21,736	11,936	90	48	6,345	816	146	17,565	4,506
9	2,863,000	27,942	14,140	22,425	12,120	84	45	5,517	841	111	17,403	4,749
10	2,865,000	27,914	14,492	22,705	12,408	91	46	5,209	782	142	17,409	5,235
11	2,863,000	27,119	14,046	23,735	12,932	81	47	3,384	796	143	17,000	5,416
12 *	2,855,782	27,384	14,147	23,188	12,692	76	43	4,196	784	130	17,470	5,706
13	2,856,000	27,328	14,067	23,431	12,707	80	38	3,897	793	141	17,387	6,184
14	2,854,000	26,508	13,644	23,468	12,758	69	33	3,040	725	119	16,543	6,214
15	2,854,000	26,285	13,468	24,290	12,993	69	30	1,995	717	118	16,494	6,347
16	2,852,000	25,734	13,207	24,435	13,036	68	40	1,299	691	113	15,703	5,726
17 *	2,849,333	24,740	12,775	25,579	13,702	64	37	−839	613	105	15,728	5,609
18	2,846,000	25,330	13,052	25,722	13,621	67	35	−392	629	92	16,209	5,484
19	2,842,000	25,887	13,263	26,070	13,623	48	28	−183	602	87	16,135	5,514
20	2,836,000	25,560	13,051	27,150	14,211	68	34	−1,590	617	105	16,365	5,332
21	2,831,000	25,596	13,157	26,992	14,022	62	36	−1,396	582	112	15,913	5,503
22 *	2,827,820	25,546	13,086	27,561	14,384	64	34	−2,015	555	100	15,402	5,472
23	2,824,000	25,469	12,992	28,608	14,787	53	34	−3,139	605	95	14,849	5,133
24	2,817,000	24,846	12,723	29,273	15,008	57	26	−4,427	526	100	14,668	5,074
25	2,809,000	24,713	12,693	29,358	14,977	43	20	−4,645	540	81	14,495	5,079
26	2,801,000	23,775	12,139	29,463	14,898	46	27	−5,688	468	71	14,194	4,838
27 *	2,808,773	23,678	12,021	29,879	15,022	53	37	−6,201	485	80	13,712	4,942
28	2,799,000	22,736	11,747	29,994	15,027	43	21	−7,258	501	84	13,594	4,691
29	2,789,000	22,150	11,354	30,795	15,450	41	19	−8,645	461	77	13,177	4,603
30	2,776,000	21,363	10,864	31,346	15,816	45	24	−9,983	445	84	12,613	4,568
令和 元 年	2,761,000	20,034	10,317	31,237	15,680	36	18	−11,203	425	68	13,185	4,484
2 *	2,746,811	19,606	10,104	30,244	15,258	30	13	−10,638	388	62	11,765	4,233
3	2,729,000	18,636	9,540	31,774	15,903	29	14	−13,138	356	60	11,116	4,017
4	2,708,000	17,903	9,195	34,940	17,515	17	11	−17,037	313	56	10,833	3,962
5	2,682,000	16,682	8,607	35,563	17,716	24	13	−18,881	330	53	10,083	4,103

注１）　昭和51年から平成６年までは、福祉保健課推計人口である。
　　昭和49年まで及び平成８年以降は、10月１日現在推計人口（総務庁統計局）である。
　　ただし、*印は、国勢調査、人口調査又は常住人口調査によるものである。
２）　平成３年以降は、日本人人口である。平成２年以前は、総人口である。
３）　ここに掲げた人口は、各年の人口動態諸率算出に用いた人口であり、上記 1)、2)のとおり、出典や定義が異なるので人口の推移の観察には適さない。
４）　平成６年までの周産期死亡数は、従来の定義（妊娠満28週以後の死産数＋生後１週未満の死亡数）による数である。

2　人口動態総覧 （ 全国 ・ 広島 ）

昭和15年～令和５年

年次	出生率（人口千対）		死亡率（人口千対）		乳児死亡率（出生千対）		自然増減率（人口千対）		死産率（出産千対）	
	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県
昭和 15 年	29.4	26.4	16.5	16.2	90.0	82.0	12.9	10.2	46.0	44.9
20	…	24.6	…	53.2	…	…	…	-28.6	…	…
25	28.1	25.4	10.9	10.7	60.1	52.7	17.2	14.7	84.9	73.4
30	19.4	17.5	7.8	8.2	39.8	40.9	11.6	9.3	95.8	94.7
35	17.2	15.8	7.6	8.5	30.7	31.4	9.6	7.3	100.4	101.6
40	18.6	17.1	7.1	7.9	18.5	18.1	11.4	9.2	81.4	80.4
45	18.8	18.3	6.9	7.6	13.1	13.6	11.8	10.7	65.3	65.3
46	19.2	19.2	6.6	7.1	12.4	12.1	12.6	12.1	61.4	60.2
47	19.3	19.6	6.5	7.0	11.7	12.1	12.8	12.6	57.8	56.2
48	19.4	19.8	6.6	7.1	11.3	11.8	12.8	12.7	52.6	51.8
49	18.6	19.4	6.5	7.0	10.8	10.6	12.1	12.5	51.3	51.8
50	17.1	17.7	6.3	6.8	10.0	9.9	10.8	10.9	50.8	52.0
51	16.3	16.7	6.3	6.7	9.3	9.6	10.0	10.0	52.7	51.3
52	15.5	15.6	6.1	6.5	8.9	9.8	9.4	9.2	51.5	50.4
53	14.9	15.1	6.1	6.4	8.4	8.3	8.8	8.7	48.7	47.6
54	14.2	13.9	6.0	6.4	7.9	8.3	8.3	7.5	47.7	47.3
55	13.6	13.6	6.2	6.7	7.5	7.7	7.3	7.0	46.8	42.7
56	13.0	12.9	6.1	6.6	7.1	6.8	6.9	6.3	49.2	49.4
57	12.8	12.9	6.0	6.4	6.6	6.2	6.8	6.5	49.0	47.7
58	12.7	12.7	6.2	6.7	6.2	5.8	6.5	6.0	45.5	42.1
59	12.5	12.4	6.2	6.6	6.0	5.6	6.3	5.8	46.3	44.5
60	11.9	11.9	6.3	6.8	5.5	5.0	5.6	5.1	46.0	45.4
61	11.4	11.6	6.2	6.8	5.2	5.1	5.2	4.8	45.3	42.4
62	11.1	11.1	6.2	6.6	5.0	5.5	4.9	4.5	45.3	42.7
63	10.8	10.7	6.5	6.9	4.8	5.2	4.3	3.8	43.4	39.6
平成 元 年	10.2	10.2	6.4	6.8	4.6	4.3	3.7	3.4	42.4	38.7
2	10.0	10.1	6.7	7.2	4.6	5.1	3.3	3.0	42.3	39.2
3	9.9	10.0	6.7	7.2	4.4	3.8	3.2	2.8	39.7	39.1
4	9.8	10.0	6.9	7.5	4.5	4.0	2.9	2.5	38.9	36.9
5	9.6	9.8	7.1	7.6	4.3	4.3	2.5	2.3	36.6	33.0
6	10.0	10.1	7.1	7.6	4.2	4.9	2.9	2.6	33.5	33.5
7	9.6	9.7	7.4	7.9	4.3	4.4	2.1	1.7	32.1	31.9
8	9.7	9.8	7.2	7.6	3.8	3.2	2.5	2.2	31.7	28.2
9	9.5	9.8	7.3	7.8	3.7	3.0	2.2	1.9	32.1	29.2
10	9.6	9.7	7.5	7.9	3.6	3.3	2.1	1.8	31.4	27.3
11	9.4	9.5	7.8	8.3	3.4	3.0	1.6	1.2	31.6	28.5
12	9.5	9.6	7.7	8.1	3.2	2.8	1.8	1.5	31.2	27.8
13	9.3	9.6	7.7	8.2	3.1	2.9	1.6	1.4	31.0	28.2
14	9.2	9.3	7.8	8.2	3.0	2.6	1.4	1.1	31.1	26.6
15	8.9	9.2	8.0	8.5	3.0	2.6	0.9	0.7	30.5	26.6
16	8.8	9.0	8.2	8.6	2.8	2.6	0.7	0.5	30.0	26.1
17	8.4	8.7	8.6	9.0	2.8	2.6	-0.2	-0.3	29.1	24.2
18	8.7	8.9	8.6	9.0	2.6	2.6	0.1	-0.1	27.5	24.2
19	8.6	9.1	8.8	9.2	2.6	1.9	-0.1	-0.1	26.2	22.7
20	8.7	9.0	9.1	9.6	2.6	2.7	-0.4	-0.6	25.2	23.6
21	8.5	9.0	9.1	9.5	2.4	2.4	-0.6	-0.5	24.6	22.2
22	8.5	9.0	9.5	9.7	2.3	2.5	-1.0	-0.7	24.2	21.3
23	8.3	9.0	9.9	10.1	2.3	2.1	-1.6	-1.1	23.9	23.2
24	8.2	8.8	10.0	10.4	2.2	2.3	-1.7	-1.6	23.4	20.7
25	8.2	8.8	10.1	10.5	2.1	1.7	-1.9	-1.7	22.9	21.4
26	8.0	8.5	10.1	10.5	2.1	1.9	-2.1	-2.0	22.9	19.3
27	8.0	8.4	10.3	10.6	1.9	2.2	-2.3	-2.2	22.0	20.1
28	7.8	8.1	10.5	10.7	2.0	1.9	-2.6	-2.6	21.0	21.6
29	7.6	7.9	10.8	11.0	1.9	1.9	-3.2	-3.1	21.1	20.4
30	7.4	7.7	11.0	11.3	1.9	2.1	-3.6	-3.6	20.9	20.4
令和 元 年	7.0	7.3	11.2	11.3	1.9	1.8	-4.2	-4.1	22.0	20.8
2	6.8	7.1	11.1	11.0	1.8	1.5	-4.3	-3.9	20.1	19.4
3	6.6	6.8	11.7	11.6	1.7	1.6	-5.1	-4.8	19.7	18.7
4	6.3	6.6	12.9	12.9	1.8	0.9	-6.5	-6.3	19.3	17.2
5	6.0	6.2	13.0	13.3	1.8	1.4	-7.0	-7.0	20.9	19.4

注１） 死産率は、出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率は出産（出生＋妊娠満２２週以降の死産）千対の率である。
２） 平成６年までの周産期死亡率は、従来の定義（(妊娠満28週以後の死産数＋生後１週未満の死亡数)÷出生数×1,000）による率である。

・ 率 、年次別

広島県

周産期死亡率（出産千対）		婚　姻　率（人口千対）		離　婚　率（人口千対）		出生男児の性比（女１００対）		合計特殊出生率		年次
全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	
…	…	9.3	10.2	0.68	0.89	105.1	105.8	…	…	昭和 15 年
…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	20
46.6	…	8.6	8.6	1.01	1.22	106.1	106.5	3.65	…	25
43.9	47.8	8.0	8.0	0.84	1.14	105.8	109.0	2.37	…	30
41.4	42.9	9.3	8.6	0.74	0.93	105.6	105.0	2.00	1.92	35
30.1	30.0	9.7	9.2	0.79	0.90	105.3	106.8	2.14	2.07	40
21.7	21.8	10.0	9.8	0.93	0.93	107.1	107.5	2.13	2.07	45
20.4	21.0	10.5	10.5	0.99	0.97	106.7	105.1	2.16	…	46
19.0	19.0	10.4	10.6	1.02	1.01	106.5	106.3	2.14	…	47
18.0	18.6	9.9	9.9	1.04	1.03	106.2	107.1	2.14	…	48
16.9	17.0	9.1	9.4	1.04	1.00	106.4	105.8	2.05	…	49
16.0	15.9	8.5	8.3	1.07	1.05	106.2	106.5	1.91	2.05	50
14.8	14.7	7.8	7.6	1.11	1.06	106.2	106.1	1.85	…	51
14.1	13.8	7.2	7.1	1.14	1.11	106.1	105.9	1.80	…	52
13.0	12.7	6.9	6.8	1.15	1.12	106.0	105.7	1.79	…	53
12.5	13.1	6.8	6.5	1.17	1.12	106.2	106.1	1.77	…	54
11.7	10.9	6.7	6.4	1.22	1.15	106.2	106.7	1.75	1.84	55
10.8	10.7	6.6	6.4	1.32	1.18	105.9	107.5	1.74	…	56
10.1	9.2	6.6	6.4	1.39	1.28	105.5	107.6	1.77	…	57
9.3	9.0	6.4	6.2	1.51	1.38	105.7	104.1	1.80	…	58
8.7	8.9	6.2	6.0	1.50	1.32	105.4	107.2	1.81	…	59
8.0	7.8	6.1	5.8	1.39	1.23	105.6	106.3	1.76	1.83	60
7.3	6.9	5.9	5.7	1.37	1.29	105.9	107.9	1.72	1.82	61
6.9	6.6	5.7	5.5	1.30	1.16	105.8	105.5	1.69	1.75	62
6.5	6.4	5.8	5.5	1.26	1.18	105.6	106.9	1.66	1.70	63
6.0	5.2	5.8	5.5	1.29	1.19	105.6	106.6	1.57	1.63	平成 元 年
5.7	5.4	5.9	5.7	1.28	1.20	105.4	104.3	1.54	1.63	2
5.3	5.8	6.0	5.8	1.37	1.28	105.7	107.8	1.53	1.60	3
5.2	4.9	6.1	5.9	1.45	1.28	106.0	106.6	1.50	1.56	4
5.0	4.4	6.4	6.2	1.52	1.39	105.6	107.2	1.46	1.52	5
5.0	4.9	6.3	6.1	1.57	1.47	105.6	106.4	1.50	1.55	6
7.0	7.4	6.4	6.2	1.60	1.53	105.2	103.5	1.42	1.48	7
6.7	5.2	6.4	6.1	1.66	1.57	105.6	104.7	1.43	1.46	8
6.4	4.0	6.2	6.1	1.78	1.66	105.2	102.4	1.39	1.43	9
6.2	5.1	6.3	6.1	1.94	1.83	105.4	108.0	1.38	1.42	10
6.0	5.3	6.1	5.9	2.00	1.89	105.6	107.4	1.34	1.37	11
5.8	4.7	6.4	6.1	2.10	2.00	105.8	106.9	1.36	1.41	12
5.5	5.1	6.4	6.1	2.27	2.17	105.5	106.1	1.33	1.37	13
5.5	4.5	6.0	5.8	2.30	2.18	105.7	106.1	1.32	1.34	14
5.3	4.5	5.9	5.8	2.25	2.22	105.5	105.1	1.29	1.34	15
5.0	4.4	5.7	5.5	2.15	2.01	105.2	105.4	1.29	1.33	16
4.8	4.2	5.7	5.5	2.08	1.97	105.3	106.8	1.26	1.34	17
4.7	3.6	5.8	5.7	2.04	1.93	105.3	106.3	1.32	1.37	18
4.5	3.4	5.7	5.7	2.02	1.94	105.6	105.1	1.34	1.43	19
4.3	4.1	5.8	5.8	1.99	1.88	105.2	104.3	1.37	1.45	20
4.2	4.4	5.6	5.6	2.01	1.94	105.4	105.8	1.37	1.47	21
4.2	3.9	5.5	5.4	1.99	1.94	105.8	105.0	1.39	1.55	22
4.1	3.7	5.2	5.3	1.87	1.82	105.0	104.1	1.39	1.53	23
4.0	4.0	5.3	5.2	1.87	1.80	105.2	104.9	1.41	1.54	24
3.7	3.3	5.3	5.2	1.84	1.81	105.1	105.6	1.43	1.57	25
3.7	3.0	5.1	5.1	1.77	1.73	105.6	104.3	1.43	1.57	26
3.7	3.4	5.1	4.9	1.81	1.76	105.1	103.1	1.45	1.60	27
3.6	3.7	5.0	4.9	1.73	1.68	105.6	106.9	1.44	1.57	28
3.5	3.5	4.9	4.7	1.70	1.65	105.0	105.2	1.43	1.56	29
3.3	3.9	4.7	4.5	1.68	1.65	105.2	103.5	1.42	1.55	30
3.4	3.4	4.8	4.8	1.69	1.62	105.1	106.2	1.36	1.49	令和 元 年
3.2	3.2	4.3	4.3	1.57	1.54	105.0	106.3	1.33	1.48	2
3.4	3.2	4.1	4.1	1.50	1.47	105.1	104.9	1.30	1.42	3
3.3	3.1	4.1	4.0	1.47	1.46	105.3	105.6	1.26	1.40	4
3.3	3.2	3.9	3.8	1.52	1.53	105.1	106.6	1.20	1.33	5

3　人口動態総覧 ・ 実数 、

令和５年

保健所 市　町 保健医療圏	出生数（人）					死亡数（人）								
	総数	男	女	(内、) 低体重児		総数	男	女	(内、) 乳児			(内、) 新生児		
				総数	(内、)男				総数	男	女	総数	男	女
総　数	16,682	8,607	8,075	1,650	761	35,563	17,716	17,847	24	13	11	8	3	5
広島市	7,868	4,034	3,834	728	329	12,639	6,460	6,179	14	6	8	5	2	3
中区	865	460	405	89	42	1,465	722	743	2	1	1	1	－	1
東区	738	380	358	56	23	1,300	647	653	－	－	－	－	－	－
南区	974	489	485	79	31	1,510	757	753	－	－	－	－	－	－
西区	1,232	649	583	119	53	1,828	922	906	2	1	1	2	1	1
安佐南区	1,971	992	979	180	78	2,108	1,105	1,003	4	1	3	－	－	－
安佐北区	642	333	309	56	27	1,972	1,021	951	3	1	2	－	－	－
安芸区	477	245	232	43	26	915	486	429	2	2	－	1	1	－
佐伯区	969	486	483	106	49	1,541	800	741	1	－	1	1	－	1
福山市	3,053	1,611	1,442	296	147	5,683	2,869	2,814	2	1	1	1	－	1
呉市	867	446	421	85	37	3,470	1,645	1,825	2	1	1	1	－	1
西部	2,076	1,071	1,005	211	104	4,686	2,370	2,316	4	4	－	1	1	－
西部	831	445	386	92	54	1,845	934	911	2	2	－	1	1	－
大竹市	115	60	55	9	7	431	219	212	－	－	－	－	－	－
廿日市市	716	385	331	83	47	1,414	715	699	2	2	－	1	1	－
広島支所	1,179	586	593	112	46	2,393	1,218	1,175	1	1	－	－	－	－
安芸高田市	115	53	62	13	4	549	262	287	－	－	－	－	－	－
府中町	442	215	227	33	14	554	291	263	－	－	－	－	－	－
海田町	318	160	158	42	16	313	166	147	－	－	－	－	－	－
熊野町	137	66	71	12	6	311	174	137	1	1	－	－	－	－
坂町	82	43	39	5	1	169	76	93	－	－	－	－	－	－
安芸太田町	8	6	2	1	1	145	74	71	－	－	－	－	－	－
北広島町	77	43	34	6	4	352	175	177	－	－	－	－	－	－
呉支所	66	40	26	7	4	448	218	230	1	1	－	－	－	－
江田島市	66	40	26	7	4	448	218	230	1	1	－	－	－	－
西部東	1,331	697	634	160	74	2,550	1,238	1,312	－	－	－	－	－	－
竹原市	85	47	38	14	4	481	235	246	－	－	－	－	－	－
東広島市	1,234	647	587	145	70	1,903	929	974	－	－	－	－	－	－
大崎上島町	12	3	9	1	－	166	74	92	－	－	－	－	－	－
東部	1,100	546	554	113	45	4,886	2,340	2,546	2	1	1	－	－	－
東部	948	469	479	91	37	4,021	1,925	2,096	1	－	1	－	－	－
三原市	382	181	201	35	14	1,453	663	790	－	－	－	－	－	－
尾道市	516	258	258	53	21	2,226	1,112	1,114	1	－	1	－	－	－
世羅町	50	30	20	3	2	342	150	192	－	－	－	－	－	－
福山支所	152	77	75	22	8	865	415	450	1	1	－	－	－	－
府中市	131	68	63	18	6	657	322	335	1	1	－	－	－	－
神石高原町	21	9	12	4	2	208	93	115	－	－	－	－	－	－
北部	387	202	185	57	25	1,649	794	855	－	－	－	－	－	－
三次市	276	145	131	41	19	918	448	470	－	－	－	－	－	－
庄原市	111	57	54	16	6	731	346	385	－	－	－	－	－	－
（二次保健医療圏）														
広島	9,047	4,620	4,427	840	375	15,032	7,678	7,354	15	7	8	5	2	3
広島西	831	445	386	92	54	1,845	934	911	2	2	－	1	1	－
呉	933	486	447	92	41	3,918	1,863	2,055	3	2	1	1	－	1
広島中央	1,331	697	634	160	74	2,550	1,238	1,312	－	－	－	－	－	－
尾三	948	469	479	91	37	4,021	1,925	2,096	1	－	1	－	－	－
福山・府中	3,205	1,688	1,517	318	155	6,548	3,284	3,264	3	2	1	1	－	1
備北	387	202	185	57	25	1,649	794	855	－	－	－	－	－	－

保健医療圏 ・ 保健所 ・ 市町別

広島県

自然増減数（人）			死産数（胎）			周産期死亡数（人）			婚姻件数	離婚件数	保健所 市　町 保健医療圏
総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊娠満	早　期			
−18,881	−9,109	−9,772	330	148	182	53	46	7	10,083	4,103	総　数
−4,771	−2,426	−2,345	156	70	86	27	23	4	5,007	1,850	広島市
−600	−262	−338	29	7	22	3	2	1	774	251	中区
−562	−267	−295	12	3	9	1	1	−	427	157	東区
−536	−268	−268	17	12	5	4	4	−	580	208	南区
−596	−273	−323	32	17	15	7	5	2	924	301	西区
−137	−113	−24	30	8	22	2	2	−	1,149	384	安佐南区
−1,330	−688	−642	20	12	8	5	5	−	342	210	安佐北区
−438	−241	−197	9	7	2	5	4	1	331	132	安芸区
−572	−314	−258	7	4	3	−	−	−	480	207	佐伯区
−2,630	−1,258	−1,372	62	25	37	5	4	1	1,766	749	福山市
−2,603	−1,199	−1,404	15	3	12	2	1	1	657	269	呉市
−2,610	−1,299	−1,311	44	21	23	6	5	1	1,045	449	西部
−1,014	−489	−525	25	11	14	4	3	1	402	187	西部
−316	−159	−157	4	−	4	−	−	−	78	33	大竹市
−698	−330	−368	21	11	10	4	3	1	324	154	廿日市市
−1,214	−632	−582	19	10	9	2	2	−	580	243	広島支所
−434	−209	−225	1	1	−	−	−	−	49	35	安芸高田市
−112	−76	−36	4	2	2	1	1	−	213	61	府中町
5	−6	11	5	3	2	−	−	−	166	47	海田町
−174	−108	−66	3	1	2	1	1	−	66	41	熊野町
−87	−33	−54	3	−	3	−	−	−	38	25	坂町
−137	−68	−69	−	−	−	−	−	−	11	8	安芸太田町
−275	−132	−143	3	3	−	−	−	−	37	26	北広島町
−382	−178	−204	−	−	−	−	−	−	63	19	呉支所
−382	−178	−204	−	−	−	−	−	−	63	19	江田島市
−1,219	−541	−678	22	13	9	8	8	−	772	325	西部東
−396	−188	−208	1	−	1	−	−	−	55	21	竹原市
−669	−282	−387	21	13	8	8	8	−	701	297	東広島市
−154	−71	−83	−	−	−	−	−	−	16	7	大崎上島町
−3,786	−1,794	−1,992	24	11	13	2	2	−	620	350	東部
−3,073	−1,456	−1,617	22	10	12	1	1	−	538	303	東部
−1,071	−482	−589	9	4	5	−	−	−	210	115	三原市
−1,710	−854	−856	12	6	6	1	1	−	306	173	尾道市
−292	−120	−172	1	−	1	−	−	−	22	15	世羅町
−713	−338	−375	2	1	1	1	1	−	82	47	福山支所
−526	−254	−272	2	1	1	1	1	−	74	45	府中市
−187	−84	−103	−	−	−	−	−	−	8	2	神石高原町
−1,262	−592	−670	7	5	2	3	3	−	216	111	北部
−642	−303	−339	3	3	−	2	2	−	159	65	三次市
−620	−289	−331	4	2	2	1	1	−	57	46	庄原市
											（二次保健医療圏）
−5,985	−3,058	−2,927	175	80	95	29	25	4	5,587	2,093	広島
−1,014	−489	−525	25	11	14	4	3	1	402	187	広島西
−2,985	−1,377	−1,608	15	3	12	2	1	1	720	288	呉
−1,219	−541	−678	22	13	9	8	8	−	772	325	広島中央
−3,073	−1,456	−1,617	22	10	12	1	1	−	538	303	尾三
−3,343	−1,596	−1,747	64	26	38	6	5	1	1,848	796	福山・府中
−1,262	−592	−670	7	5	2	3	3	−	216	111	備北

4　人口動態総覧 ・ 率 、

令和５年

保健所 市　町 保健医療圏	出　生			死　亡				自然増減率
	率	性比	低体重の占める割合	率	性比	(内)乳児死亡		
							新生児	
	(人口千対)	(女=100)	(%)	(人口千対)	(女=100)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)
総　数	6.2	106.6	9.9	13.3	99.3	1.4	0.5	-7.0
広島市	6.6	105.2	9.3	10.7	104.5	1.8	0.6	-4.0
中区	6.6	113.6	10.3	11.1	97.2	2.3	1.2	-4.5
東区	6.3	106.1	7.6	11.1	99.1	－	－	-4.8
南区	7.0	100.8	8.1	10.9	100.5	－	－	-3.9
西区	6.7	111.3	9.7	10.0	101.8	1.6	1.6	-3.3
安佐南区	8.2	101.3	9.1	8.7	110.2	2.0	－	-0.6
安佐北区	4.7	107.8	8.7	14.3	107.4	4.7	－	-9.7
安芸区	6.3	105.6	9.0	12.1	113.3	4.2	2.1	-5.8
佐伯区	6.9	100.6	10.9	11.0	108.0	1.0	1.0	-4.1
福山市	6.8	111.7	9.7	12.6	102.0	0.7	0.3	-5.8
呉市	4.2	105.9	9.8	16.8	90.1	2.3	1.2	-12.6
西部	6.3	106.6	58.6	14.3	102.3	1.9	0.5	-8.0
西部	5.9	115.3	11.1	13.1	102.5	2.4	1.2	-7.2
大竹市	4.5	109.1	7.8	16.8	103.3	－	－	-12.3
廿日市市	6.2	116.3	11.6	12.3	102.3	2.8	1.4	-6.1
広島支所	7.1	98.8	9.5	14.4	103.7	0.8	－	-7.3
安芸高田市	4.4	85.5	11.3	21.0	91.3	－	－	-16.6
府中町	8.5	94.7	7.5	10.6	110.6	－	－	-2.1
海田町	10.7	101.3	13.2	10.5	112.9	－	－	0.2
熊野町	5.9	93.0	8.8	13.4	127.0	7.3	－	-7.5
坂町	6.5	110.3	6.1	13.4	81.7	－	－	-6.9
安芸太田町	1.4	300.0	12.5	25.7	104.2	－	－	-24.3
北広島町	4.5	126.5	7.8	20.7	98.9	－	－	-16.2
呉支所	3.2	153.8	10.6	21.7	94.8	15.2	－	-18.5
江田島市	3.2	153.8	10.6	21.7	94.8	15.2	－	-18.5
西部東	6.3	109.9	12.0	12.0	94.4	－	－	-5.7
竹原市	3.6	123.7	16.5	20.6	95.5	－	－	-17.0
東広島市	6.8	110.2	11.8	10.4	95.4	－	－	-3.7
大崎上島町	1.8	33.3	8.3	24.2	80.4	－	－	-22.5
東部	4.0	98.6	10.3	17.9	91.9	1.8	－	-13.9
東部	4.1	97.9	9.6	17.6	91.8	1.1	－	-13.4
三原市	4.4	90.0	9.2	16.7	83.9	－	－	-12.3
尾道市	4.1	100.0	10.3	17.5	99.8	1.9	－	-13.5
世羅町	3.4	150.0	6.0	23.0	78.1	－	－	-19.7
福山支所	3.4	102.7	14.5	19.6	92.2	6.6	－	-16.2
府中市	3.6	107.9	13.7	18.3	96.1	7.6	－	-14.6
神石高原町	2.6	75.0	19.0	25.5	80.9	－	－	-23.0
北部	4.8	109.2	14.7	20.3	92.9	－	－	-15.6
三次市	5.6	110.7	14.9	18.8	95.3	－	－	-13.1
庄原市	3.4	105.6	14.4	22.7	89.9	－	－	-19.3
(二次保健医療圏)								
広島	6.8	104.4	9.3	11.3	104.4	1.7	0.6	-4.5
広島西	5.9	115.3	11.1	13.1	102.5	2.4	1.2	-7.2
呉	4.1	108.7	9.9	17.3	90.7	3.2	1.1	-13.2
広島中央	6.3	109.9	12.0	12.0	94.4	－	－	-5.7
尾三	4.1	97.9	9.6	17.6	91.8	1.1	－	-13.4
福山・府中	6.5	111.3	9.9	13.2	100.6	0.9	0.3	-6.8
備北	4.8	109.2	14.7	20.3	92.9	－	－	-15.6

保健医療圏 ・ 保健所 ・ 市町別

広島県

死産			周産期死亡			婚姻率	離婚率	保健所 市町 保健医療圏
率 (出産千対)	自然 (出産千対)	人工 (出産千対)	率 (出産千対)	後期 22週以後の 死産 (出産千対)	早期 新生児 死亡 (出産千対)	(人口千対)	(人口千対)	
19.4	8.8	－	3.2	2.7	0.4	3.8	1.53	総数
19.4	8.8	10.8	3.4	2.9	0.5	4.2	1.56	広島市
32.4	8.0	24.8	3.5	2.3	1.2	5.9	1.90	中区
16.0	4.0	12.0	1.4	1.4	－	3.7	1.35	東区
17.2	12.2	5.1	4.1	4.1	－	4.2	1.50	南区
25.3	13.6	12.0	5.7	4.0	1.6	5.1	1.65	西区
15.0	4.0	11.0	1.0	1.0	－	4.8	1.59	安佐南区
30.2	18.3	12.3	7.7	7.7	－	2.5	1.53	安佐北区
18.5	14.5	4.2	10.4	8.3	2.1	4.4	1.74	安芸区
7.2	4.1	3.1	－	－	－	3.4	1.48	佐伯区
19.9	8.1	12.0	1.6	1.3	0.3	3.9	1.66	福山市
17.0	3.4	13.7	2.3	1.2	1.2	3.2	1.31	呉市
20.8	10.0	11.0	2.9	2.4	0.5	3.2	1.37	西部
29.2	13.1	16.6	4.8	3.6	1.2	2.9	1.33	西部
33.6	－	33.6	－	－	－	3.0	1.29	大竹市
28.5	15.1	13.8	5.6	4.2	1.4	2.8	1.34	廿日市市
15.9	8.4	7.6	1.7	1.7	－	3.5	1.46	広島支所
8.6	8.6	－	－	－	－	1.9	1.34	安芸高田市
9.0	4.5	4.5	2.3	2.3	－	4.1	1.17	府中町
15.5	9.3	6.3	－	－	－	5.6	1.58	海田町
21.4	7.2	14.4	7.2	7.2	－	2.8	1.76	熊野町
35.3	－	35.3	－	－	－	3.0	1.98	坂町
－	－	－	－	－	－	1.9	1.42	安芸太田町
37.5	37.5	－	－	－	－	2.2	1.53	北広島町
－	－	－	－	－	－	3.0	0.92	呉支所
－	－	－	－	－	－	3.0	0.92	江田島市
16.3	1.0	0.7	6.0	0.6	－	3.6	1.53	西部東
11.6	－	11.6	－	－	－	2.4	0.90	竹原市
16.7	10.4	6.4	6.4	6.4	－	3.8	1.63	東広島市
－	－	－	－	－	－	2.3	1.02	大崎上島町
21.4	9.9	11.7	1.8	1.8	－	2.3	1.28	東部
22.7	10.4	12.5	1.1	1.1	－	2.4	1.32	東部
23.0	10.4	12.9	－	－	－	2.4	1.32	三原市
22.7	11.5	11.5	1.9	1.9	－	2.4	1.36	尾道市
19.6	－	19.6	－	－	－	1.5	1.01	世羅町
13.0	6.5	6.5	6.5	6.5	－	1.9	1.07	福山支所
15.0	7.6	7.6	7.6	7.6	－	2.1	1.25	府中市
－	－	－	－	－	－	1.0	0.25	神石高原町
17.8	12.8	5.1	7.7	1.3	－	2.7	1.37	北部
10.8	10.8	－	7.2	7.2	－	3.3	1.33	三次市
34.8	17.7	17.7	8.9	8.9	－	1.8	1.43	庄原市
								(二次保健医療圏)
19.0	8.8	10.4	3.2	2.8	0.4	4.2	1.57	広島
29.2	13.1	16.6	4.8	3.6	1.2	2.9	1.33	広島西
15.8	3.2	12.7	2.1	1.1	1.1	3.2	1.27	呉
16.3	9.7	6.7	6.0	6.0	－	3.6	1.53	広島中央
22.7	10.4	12.5	1.1	1.1	－	2.4	1.32	尾三
19.6	8.0	11.7	1.9	1.6	0.3	3.7	1.61	福山・府中
17.8	12.8	5.1	7.7	7.7	－	2.7	1.37	備北

5　出生数、性・

平成５年

保健所	総　数			１月			２月			３月			４月			５月		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総　数	16,682	8,607	8,075	1,433	738	695	1,336	662	674	1,393	761	632	1,335	682	653	1,435	739	696
広島市	7,868	4,034	3,834	668	344	324	643	315	328	653	359	294	628	313	315	674	352	322
中区	865	460	405	73	38	35	66	32	34	69	44	25	68	36	32	77	44	33
東区	738	380	358	68	30	38	56	25	31	55	28	27	54	26	28	70	37	33
南区	974	489	485	84	39	45	80	40	40	81	41	40	73	41	32	83	45	38
西区	1,232	649	583	105	53	52	106	64	42	88	60	28	93	41	52	89	42	47
安佐南区	1,971	992	979	159	84	75	164	72	92	165	88	77	161	78	83	181	96	85
安佐北区	642	333	309	51	31	20	54	30	24	72	33	39	53	30	23	57	26	31
安芸区	477	245	232	39	23	16	29	10	19	53	30	23	45	26	19	36	17	19
佐伯区	969	486	483	89	46	43	88	42	46	70	35	35	81	35	46	81	45	36
福山市	3,053	1,611	1,442	258	145	113	227	119	108	246	139	107	260	131	129	263	129	134
呉市	867	446	421	68	35	33	68	36	32	90	47	43	65	36	29	63	32	31
西部	2,076	1,071	1,005	193	100	93	161	92	69	165	82	83	167	84	83	196	96	100
西部	831	445	386	76	39	37	70	39	31	65	35	30	73	39	34	75	44	31
広島支所	1,179	586	593	111	56	55	84	47	37	93	44	49	88	40	48	117	52	65
呉支所	66	40	26	6	5	1	7	6	1	7	3	4	6	5	1	4	0	4
西部東	1,331	697	634	115	53	62	113	45	68	117	63	54	88	50	38	115	59	56
東部	1,100	546	554	99	42	57	96	38	58	95	60	35	89	47	42	94	53	41
東部	948	469	479	86	38	48	83	31	52	78	49	29	74	38	36	80	46	34
福山支所	152	77	75	13	4	9	13	7	6	17	11	6	15	9	6	14	7	7
北部	387	202	185	32	19	13	28	17	11	27	11	16	38	21	17	30	18	12

月 ・ 保健所別

（単位　人）

６月			７月			８月			９月			１０月			１１月			１２月			保健所
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
1,375	729	646	1,424	708	716	1,458	734	724	1,401	716	685	1,348	701	647	1,362	711	651	1,382	726	656	総　数
665	356	309	693	345	348	681	329	352	629	324	305	621	308	313	661	348	313	652	341	311	広島市
70	32	38	75	35	40	89	42	47	65	35	30	59	33	26	87	51	36	67	38	29	中区
67	36	31	81	44	37	65	33	32	55	32	23	53	26	27	49	27	22	65	36	29	東区
95	52	43	97	48	49	68	32	36	78	30	48	72	38	34	80	45	35	83	38	45	南区
97	55	42	118	67	51	111	48	63	94	44	50	117	64	53	105	56	49	109	55	54	西区
172	87	85	156	75	81	160	76	84	172	96	76	151	71	80	170	84	86	160	85	75	安佐南区
51	29	22	48	26	22	56	31	25	50	22	28	43	19	24	53	28	25	54	28	26	安佐北区
33	22	11	35	13	22	43	18	25	39	25	14	44	19	25	41	19	22	40	23	17	安芸区
80	43	37	83	37	46	89	49	40	76	40	36	82	38	44	76	38	38	74	38	36	佐伯区
244	128	116	251	126	125	283	154	129	282	137	145	259	151	108	240	120	120	240	132	108	福山市
76	47	29	77	38	39	63	31	32	65	37	28	77	38	39	74	31	43	81	38	43	呉市
149	78	71	166	81	85	193	99	94	177	84	93	160	86	74	169	96	73	180	93	87	西部
60	30	30	49	26	23	73	37	36	74	34	40	70	38	32	64	39	25	82	45	37	西部
87	47	40	111	53	58	115	59	56	97	46	51	85	45	40	101	54	47	90	43	47	広島支所
2	1	1	6	2	4	5	3	2	6	4	2	5	3	2	4	3	1	8	5	3	呉支所
114	63	51	112	68	44	118	56	62	112	69	43	112	53	59	106	56	50	109	62	47	西部東
85	36	49	82	31	51	86	46	40	112	54	58	91	48	43	76	41	35	95	50	45	東部
75	31	44	68	26	42	75	40	35	97	48	49	77	41	36	68	35	33	87	46	41	東部
10	5	5	14	5	9	11	6	5	15	6	9	14	7	7	8	6	2	8	4	4	福山支所
42	21	21	43	19	24	34	19	15	24	11	13	28	17	11	36	19	17	25	10	15	北部

6　出生数 、 出生順位 ・ 性 ・ 保健所別

令和５年　　（単位　人）

保健所	総数						男						女					
	総数	第１子	第２子	第３子	第４子	第５子以上	総数	第１子	第２子	第３子	第４子	第５子以上	総数	第１子	第２子	第３子	第４子	第５子以上
総　数	16,682	7,500	6,043	2,364	540	235	8,607	3,890	3,121	1,194	287	115	8,075	3,610	2,922	1,170	253	120
広島市	7,868	3,691	2,874	1,005	195	103	4,034	1,890	1,502	491	106	45	3,834	1,801	1,372	514	89	58
中区	865	442	306	86	23	8	460	241	161	49	7	2	405	201	145	37	16	6
東区	738	339	267	103	20	9	380	176	139	49	12	4	358	163	128	54	8	5
南区	974	468	360	128	14	4	489	233	183	64	8	1	485	235	177	64	6	3
西区	1,232	647	420	120	35	10	649	328	234	63	21	3	583	319	186	57	14	7
安佐南区	1,971	933	727	244	40	27	992	480	363	115	24	10	979	453	364	129	16	17
安佐北区	642	244	249	107	23	19	333	123	142	47	12	9	309	121	107	60	11	10
安芸区	477	212	173	63	15	14	245	107	88	33	9	8	232	105	85	30	6	6
佐伯区	969	406	372	154	25	12	486	202	192	71	13	8	483	204	180	83	12	4
福山市	3,053	1,405	1,064	442	99	43	1,611	749	563	221	53	25	1,442	656	501	221	46	18
呉市	867	362	312	148	35	10	446	176	171	76	20	3	421	186	141	72	15	7
西部	2,076	898	775	303	78	22	1,071	476	384	158	42	11	1,005	422	391	145	36	11
西部	831	334	325	137	23	12	445	177	172	76	12	8	386	157	153	61	11	4
広島支所	1,179	536	426	156	51	10	586	282	195	78	28	3	593	254	231	78	23	7
呉支所	66	28	24	10	4	0	40	17	17	4	2	0	26	11	7	6	2	0
西部東	1,331	573	488	201	50	19	697	304	248	109	25	11	634	269	240	92	25	8
東部	1,100	417	410	185	60	28	546	207	200	93	31	15	554	210	210	92	29	13
東部	948	362	350	159	52	25	469	180	174	76	26	13	479	182	176	83	26	12
福山支所	152	55	60	26	8	3	77	27	26	17	5	2	75	28	34	9	3	1
北部	387	154	120	80	23	10	202	88	53	46	10	5	185	66	67	34	13	5

7　出生数 、 母の年齢（ ５歳階級 ）・保健医療圏　・ 保健所 ・ 市町別

令和５年　　（単位　人）

保健所 市　町 保健医療圏	総数	15歳未満	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
総　数	16,682	1	121	1,252	4,848	5,972	3,588	864	36	0	0
男	8,607	1	63	644	2,511	3,162	1,761	448	17	0	0
女	8,075	0	58	608	2,337	2,810	1,827	416	19	0	0
広島市	7,868	0	41	485	2,269	2,905	1,712	433	23	0	0
中区	865	0	5	54	213	324	207	59	3	0	0
東区	738	0	3	42	228	270	145	47	3	0	0
南区	974	0	9	52	245	369	224	71	4	0	0
西区	1,232	0	5	63	351	451	279	80	3	0	0
安佐南区	1,971	0	5	122	661	695	394	88	6	0	0
安佐北区	642	0	2	55	184	244	132	25	0	0	0
安芸区	477	0	5	36	143	166	103	22	2	0	0
佐伯区	969	0	7	61	244	386	228	41	2	0	0
福山市	3,053	0	39	303	923	1,034	602	148	4	0	0
呉市	867	0	11	91	260	266	199	39	1	0	0
西部	2,076	1	15	133	607	754	458	106	2	0	0
西部	831	0	6	46	232	313	194	40	0	0	0
大竹市	115	0	0	5	37	43	25	5	0	0	0
廿日市市	716	0	6	41	195	270	169	35	0	0	0
広島支所	1,179	1	7	82	357	416	254	60	2	0	0
安芸高田市	115	1	1	10	30	31	36	6	0	0	0
府中町	442	0	3	21	123	180	90	25	0	0	0
海田町	318	0	0	24	103	112	63	14	2	0	0
熊野町	137	0	2	13	46	43	28	5	0	0	0
坂町	82	0	0	4	33	28	14	3	0	0	0
安芸太田町	8	0	0	3	1	1	2	1	0	0	0
北広島町	77	0	1	7	21	21	21	6	0	0	0
呉支所	66	0	2	5	18	25	10	6	0	0	0
江田島市	66	0	2	5	18	25	10	6	0	0	0
西部東	1,331	0	6	90	382	492	289	70	2	0	0
竹原市	85	0	1	13	21	27	15	8	0	0	0
東広島市	1,234	0	5	77	354	465	271	60	2	0	0
大崎上島町	12	0	0	0	7	0	3	2	0	0	0
東部	1,100	0	7	110	306	380	240	53	4	0	0
東部	948	0	6	96	260	333	200	49	4	0	0
三原市	382	0	3	46	117	132	74	8	2	0	0
尾道市	516	0	2	45	131	182	118	36	2	0	0
世羅町	50	0	1	5	12	19	8	5	0	0	0
福山支所	152	0	1	14	46	47	40	4	0	0	0
府中市	131	0	1	13	42	38	33	4	0	0	0
神石高原町	21	0	0	1	4	9	7	0	0	0	0
北部	387	0	2	40	101	141	88	15	0	0	0
三次市	276	0	2	30	72	98	65	9	0	0	0
庄原市	111	0	0	10	29	43	23	6	0	0	0
（二次保健医療圏）											
広島	9,047	1	48	567	2,626	3,321	1,966	493	25	0	0
広島西	831	0	6	46	232	313	194	40	0	0	0
呉	933	0	13	96	278	291	209	45	1	0	0
広島中央	1,331	0	6	90	382	492	289	70	2	0	0
尾三	948	0	6	96	260	333	200	49	4	0	0
福山・府中	3,205	0	40	317	969	1,081	642	152	4	0	0
備北	387	0	2	40	101	141	88	15	0	0	0

8　出生数 、 母の年齢 ・

令和５年

母の年齢	総　　数						男		
	総　数	第１子	第２子	第３子	第４子	第５子以上	総　数	第１子	第２子
総　数	16,682	7,500	6,043	2,364	540	235	8,607	3,890	3,121
～１４歳	1	1	－	－	－	－	1	1	－
１５歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
１６歳	3	3	－	－	－	－	2	2	－
１７歳	7	7	－	－	－	－	3	3	－
１８歳	34	32	2	－	－	－	17	16	1
１９歳	77	61	14	2	－	－	41	34	6
２０歳	127	101	24	2	－	－	75	61	13
２１歳	162	113	42	7	－	－	76	53	18
２２歳	212	144	60	8	－	－	107	78	26
２３歳	305	196	88	21	－	－	157	102	41
２４歳	446	300	111	31	2	2	229	148	64
２５歳	623	417	155	43	6	2	310	203	78
２６歳	821	526	222	53	14	6	424	261	129
２７歳	940	564	272	85	13	6	469	280	136
２８歳	1,166	665	381	96	18	6	628	370	195
２９歳	1,298	681	467	119	28	3	680	371	236
３０歳	1,324	630	498	154	27	15	721	350	268
３１歳	1,265	536	524	157	36	12	663	265	286
３２歳	1,196	441	517	188	39	11	644	241	276
３３歳	1,141	360	498	217	48	18	583	180	251
３４歳	1,046	343	434	201	54	14	551	190	217
３５歳	954	290	382	218	49	15	468	144	198
３６歳	844	259	322	193	47	23	429	137	161
３７歳	690	195	282	156	40	17	337	94	139
３８歳	596	175	236	128	34	23	288	83	123
３９歳	504	150	198	111	24	21	239	69	104
４０歳	352	115	131	67	25	14	180	63	63
４１歳	239	89	77	45	18	10	128	43	45
４２歳	140	49	51	25	7	8	69	23	25
４３歳	90	29	28	20	6	7	47	15	10
４４歳	43	17	11	12	2	1	24	6	5
４５歳	21	6	9	4	1	1	8	1	4
４６歳	13	4	7	1	1	－	7	2	3
４７歳	2	1	－	－	1	－	2	1	－
４８歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
４９歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
５０歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
５１歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
５２歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
５３歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
５４歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－
５５歳～	－	－	－	－	－	－	－	－	－
不　詳	－	－	－	－	－	－	－	－	－

出生順位 ・ 性別

（単位　人）

男			女						
第３子	第４子	第５子以上	総　数	第１子	第２子	第３子	第４子	第５子以上	母の年齢
1,194	287	115	8,075	3,610	2,922	1,170	253	120	総　数
－	－	－	－	－	－	－	－	－	～１４歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	１５歳
－	－	－	1	1	－	－	－	－	１６歳
－	－	－	4	4	－	－	－	－	１７歳
－	－	－	17	16	1	－	－	－	１８歳
1	－	－	36	27	8	1	－	－	１９歳
1	－	－	52	40	11	1	－	－	２０歳
5	－	－	86	60	24	2	－	－	２１歳
3	－	－	105	66	34	5	－	－	２２歳
14	－	－	148	94	47	7	－	－	２３歳
14	1	2	217	152	47	17	1	－	２４歳
23	6	－	313	214	77	20	－	2	２５歳
24	8	2	397	265	93	29	6	4	２６歳
41	9	3	471	284	136	44	4	3	２７歳
51	10	2	538	295	186	45	8	4	２８歳
55	17	1	618	310	231	64	11	2	２９歳
82	12	9	603	280	230	72	15	6	３０歳
89	16	7	602	271	238	68	20	5	３１歳
104	19	4	552	200	241	84	20	7	３２歳
115	31	6	558	180	247	102	17	12	３３歳
105	28	11	495	153	217	96	26	3	３４歳
95	26	5	486	146	184	123	23	10	３５歳
88	26	17	415	122	161	105	21	6	３６歳
73	22	9	353	101	143	83	18	8	３７歳
56	15	11	308	92	113	72	19	12	３８歳
49	10	7	265	81	94	62	14	14	３９歳
40	9	5	172	52	68	27	16	9	４０歳
25	8	7	111	46	32	20	10	3	４１歳
14	4	3	71	26	26	11	3	5	４２歳
14	5	3	43	14	18	6	1	4	４３歳
10	2	1	19	11	6	2	－	－	４４歳
2	1	－	13	5	5	2	－	1	４５歳
1	1	－	6	2	4	－	－	－	４６歳
－	1	－	－	－	－	－	－	－	４７歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	４８歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	４９歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	５０歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	５１歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	５２歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	５３歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	５４歳
－	－	－	－	－	－	－	－	－	５５歳～
－	－	－	－	－	－	－	－	－	不　詳

9　出生数 、 体重 ・

平成５年

保健所	総数													男					
	総数	1.0 kg 未満	1.0 ～ 1.4 kg	1.5 ～ 1.9 kg	2.0 ～ 2.4 kg	2.5 ～ 2.9 kg	(再掲) 2.9 kg	3.0 ～ 3.4 kg	3.5 ～ 3.9 kg	4.0 ～ 4.4 kg	4.5 ～ 4.9 kg	5.0 kg 以上	不詳	総数	1.0 kg 未満	1.0 ～ 1.4 kg	1.5 ～ 1.9 kg	2.0 ～ 2.4 kg	2.5 ～ 2.9 kg
総　数	16,682	43	72	202	1,333	6,385	1,690	6,940	1,566	131	8	－	2	8,607	26	36	97	602	2,967
広島市	7,868	16	30	85	597	2,971	780	3,323	777	64	5	－	－	4,034	10	13	38	268	1,367
中区	865	4	8	10	67	313	86	355	99	7	2	－	－	460	4	3	3	32	148
東区	738	1	1	6	48	294	69	320	63	5	－	－	－	380	－	－	2	21	131
南区	974	1	4	13	61	371	89	424	95	5	－	－	－	489	1	1	7	22	162
西区	1,232	2	2	14	101	460	139	547	100	6	－	－	－	649	2	1	5	45	224
安佐南区	1,971	5	5	19	151	753	198	816	200	22	－	－	－	992	2	4	7	65	347
安佐北区	642	3	3	4	46	232	73	288	59	7	－	－	－	333	1	1	2	23	100
安芸区	477	－	2	6	35	169	41	199	61	4	1	－	－	245	－	1	5	20	86
佐伯区	969	－	5	13	88	379	85	374	100	8	2	－	－	486	－	2	7	40	169
福山市	3,053	9	15	37	235	1,190	325	1,256	278	32	－	－	1	1,611	5	10	21	111	569
呉市	867	3	5	11	66	347	86	349	81	4	－	－	1	446	2	－	6	29	168
西部	2,076	6	4	32	169	777	197	886	184	16	2	－	－	1,071	4	4	15	81	362
西部	831	1	2	13	76	308	71	346	76	8	1	－	－	445	1	2	9	42	142
広島支所	1,179	4	2	19	87	447	120	509	102	8	1	－	－	586	3	2	6	35	208
呉支所	66	1	－	－	6	22	6	31	6	－	－	－	－	40	－	－	－	4	12
西部東	1,331	7	9	16	128	528	137	522	109	12	－	－	－	697	3	5	9	57	249
東部	1,100	2	7	17	87	421	129	466	96	3	1	－	－	546	2	3	6	34	181
東部	948	2	6	13	70	364	113	406	83	3	1	－	－	469	2	2	4	29	153
福山支所	152	－	1	4	17	57	16	60	13	－	－	－	－	77	－	1	2	5	28
北部	387	－	2	4	51	151	36	138	41	－	－	－	－	202	－	1	2	22	71

性・保健所別

（単位　人）

男							女												保健所
(再掲) 2.9kg	3.0～3.4kg	3.5～3.9kg	4.0～4.4kg	4.5～4.9kg	5.0kg以上	不詳	総数	1.0kg未満	1.0～1.4kg	1.5～1.9kg	2.0～2.4kg	2.5～2.9kg	(再掲) 2.9kg	3.0～3.4kg	3.5～3.9kg	4.0～4.4kg	4.5～4.9kg	5.0kg以上	不詳	
838	3,796	979	94	8	－	2	8,075	17	36	105	731	3,418	852	3,144	587	37	－	－	－	総　数
374	1,809	481	43	5	－	－	3,834	6	17	47	329	1,604	406	1,514	296	21	－	－	－	広島市
41	199	63	6	2	－	－	405	－	5	7	35	165	45	156	36	1	－	－	－	中区
36	170	51	5	－	－	－	358	1	1	4	27	163	33	150	12	－	－	－	－	東区
35	234	60	2	－	－	－	485	－	3	6	39	209	54	190	35	3	－	－	－	南区
66	305	64	3	－	－	－	583	－	1	9	56	236	73	242	36	3	－	－	－	西区
101	436	118	13	－	－	－	979	3	1	12	86	406	97	380	82	9	－	－	－	安佐南区
33	164	37	5	－	－	－	309	2	2	2	23	132	40	124	22	2	－	－	－	安佐北区
17	97	32	3	1	－	－	232	－	1	1	15	83	24	102	29	1	－	－	－	安芸区
45	204	56	6	2	－	－	483	－	3	6	48	210	40	170	44	2	－	－	－	佐伯区
168	683	185	26	－	－	1	1,442	4	5	16	124	621	157	573	93	6	－	－	－	福山市
42	191	45	4	－	－	1	421	1	5	5	37	179	44	158	36	－	－	－	－	呉市
97	485	107	11	2	－	－	1,005	2	－	17	88	415	100	401	77	5	－	－	－	西部
31	200	43	5	1	－	－	386	－	－	4	34	166	40	146	33	3	－	－	－	西部
62	265	60	6	1	－	－	593	1	－	13	52	239	58	244	42	2	－	－	－	広島支所
4	20	4	－	－	－	－	26	1	－	－	2	10	2	11	2	－	－	－	－	呉支所
72	302	64	8	－	－	－	634	4	4	7	71	279	65	220	45	4	－	－	－	西部東
70	252	65	2	1	－	－	554	－	4	11	53	240	59	214	31	1	－	－	－	東部
61	220	56	2	1	－	－	479	－	4	9	41	211	52	186	27	1	－	－	－	東部
9	32	9	－	－	－	－	75	－	－	2	12	29	7	28	4	－	－	－	－	福山支所
15	74	32	－	－	－	－	185	－	1	2	29	80	21	64	9	－	－	－	－	北部

１０　死亡数 、 性 ・

令和５年

保健所	総数			１月			２月			３月		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総　数	35,563	17,716	17,847	3,881	1,963	1,918	3,091	1,541	1,550	2,922	1,507	1,415
広島市	12,639	6,460	6,179	1,359	685	674	1,040	535	505	1,006	552	454
中区	1,465	722	743	165	80	85	115	64	51	135	70	65
東区	1,300	647	653	110	55	55	120	65	55	109	55	54
南区	1,510	757	753	153	80	73	135	63	72	136	78	58
西区	1,828	922	906	223	107	116	123	57	66	140	82	58
安佐南区	2,108	1,105	1,003	234	120	114	178	94	84	168	91	77
安佐北区	1,972	1,021	951	217	114	103	166	82	84	149	76	73
安芸区	915	486	429	96	50	46	75	41	34	65	36	29
佐伯区	1,541	800	741	161	79	82	128	69	59	104	64	40
福山市	5,683	2,869	2,814	664	324	340	499	258	241	478	247	231
呉市	3,470	1,645	1,825	354	161	193	317	158	159	272	136	136
西部	4,686	2,370	2,316	544	298	246	397	203	194	389	198	191
西部	1,845	934	911	200	117	83	175	92	83	156	70	86
広島支所	2,393	1,218	1,175	293	157	136	181	93	88	203	111	92
呉支所	448	218	230	51	24	27	41	18	23	30	17	13
西部東	2,550	1,238	1,312	263	132	131	240	103	137	218	104	114
東部	4,886	2,340	2,546	501	253	248	455	217	238	420	201	219
東部	4,021	1,925	2,096	393	194	199	367	181	186	358	175	183
福山支所	865	415	450	108	59	49	88	36	52	62	26	36
北部	1,649	794	855	196	110	86	143	67	76	139	69	70

月　・　保健所別　（１）

（単位　人）

４月			５月			６月			保健所
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
2,693	1,325	1,368	2,715	1,326	1,389	2,506	1,257	1,249	総　数
920	471	449	957	468	489	889	460	429	広島市
95	43	52	124	58	66	114	49	65	中区
100	51	49	96	52	44	106	65	41	東区
107	47	60	97	41	56	95	44	51	南区
153	85	68	125	57	68	124	61	63	西区
138	77	61	170	89	81	145	68	77	安佐南区
129	63	66	155	71	84	139	77	62	安佐北区
68	33	35	68	37	31	65	45	20	安芸区
130	72	58	122	63	59	101	51	50	佐伯区
485	235	250	439	227	212	411	195	216	福山市
221	103	118	274	133	141	236	114	122	呉市
352	173	179	357	170	187	335	176	159	西部
135	65	70	140	64	76	127	67	60	西部
176	88	88	184	85	99	179	95	84	広島支所
41	20	21	33	21	12	29	14	15	呉支所
206	104	102	201	108	93	184	95	89	西部東
386	184	202	369	151	218	343	168	175	東部
318	147	171	305	126	179	282	135	147	東部
68	37	31	64	25	39	61	33	28	福山支所
123	55	68	118	69	49	108	49	59	北部

１０　死亡数 、 性 ・

令和５年

保健所	７月			８月			９月		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総　数	2,700	1,332	1,093	2,924	1,463	1,169	2,775	1,406	1,088
広島市	988	487	501	1,109	590	519	998	523	475
中区	113	56	57	110	58	52	133	66	67
東区	99	41	58	116	59	57	108	53	55
南区	115	55	60	125	63	62	136	71	65
西区	146	73	73	170	92	78	114	55	59
安佐南区	164	91	73	203	112	91	160	82	78
安佐北区	145	66	79	161	92	69	159	89	70
安芸区	85	46	39	65	37	28	65	35	30
佐伯区	121	59	62	159	77	82	123	72	51
福山市	401	208	193	423	218	205	412	220	192
呉市	261	115	146	334	168	166	269	132	137
西部	361	195	67	355	169	77	361	181	66
西部	149	82	67	148	71	77	142	76	66
広島支所	178	97	81	173	83	90	187	90	97
呉支所	34	16	18	34	15	19	32	15	17
西部東	178	84	94	210	103	107	197	88	109
東部	377	175	26	400	177	40	405	200	38
東部	318	142	176	334	151	183	333	166	167
福山支所	59	33	26	66	26	40	72	34	38
北部	134	68	66	93	38	55	133	62	71

月　・　保健所別　（２）

（単位　人）

１０月			１１月			１２月			保健所
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
2,914	1,433	1,165	3,034	1,482	1,275	3,408	1,681	1,430	総　数
1,039	523	516	1,117	556	561	1,217	610	607	広島市
116	57	59	128	56	72	117	65	52	中区
111	58	53	108	46	62	117	47	70	東区
127	70	57	137	73	64	147	72	75	南区
154	83	71	156	79	77	200	91	109	西区
152	71	81	193	99	94	203	111	92	安佐南区
172	93	79	179	96	83	201	102	99	安佐北区
87	32	55	80	42	38	96	52	44	安芸区
120	59	61	136	65	71	136	70	66	佐伯区
436	222	214	501	245	256	534	270	264	福山市
269	123	146	285	121	164	378	181	197	呉市
399	191	73	416	203	86	420	213	84	西部
153	80	73	169	83	86	151	67	84	西部
214	98	116	203	100	103	222	121	101	広島支所
32	13	19	44	20	24	47	25	22	呉支所
207	109	98	204	104	100	242	104	138	西部東
413	197	35	374	187	37	443	230	39	東部
347	166	181	304	154	150	362	188	174	東部
66	31	35	70	33	37	81	42	39	福山支所
151	68	83	137	66	71	174	73	101	北部

１１－１　死亡数 、 性 ［ 総数 ］ ・ 年齢 （ ５歳階級 ） ・

令和５年

保健所 市町 保健医療圏	総数	０歳	1	2	3	4	(再掲) 0～4	5 ～ 9	10 ～ 14	15 ～ 19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39
総　数	35,563	24	3	3	3	2	35	8	14	31	43	48	55	103
広島市	12,639	14	3	2	1	1	21	5	5	12	12	24	27	47
中区	1,465	2	1	－	－	－	3	1	－	1	4	7	2	9
東区	1,300	－	－	1	－	－	1	－	－	－	1	3	2	5
南区	1,510	－	－	－	1	－	1	－	1	3	1	2	5	3
西区	1,828	2	－	－	－	1	3	1	－	1	1	4	7	10
安佐南区	2,108	4	1	－	－	－	5	1	1	3	3	4	9	5
安佐北区	1,972	3	1	－	－	－	4	－	－	2	1	2	1	4
安芸区	915	2	－	－	－	－	2	－	－	1	－	1	－	4
佐伯区	1,541	1	－	1	－	－	2	2	3	1	1	1	1	7
福山市	5,683	2	－	1	1	1	5	1	4	6	6	6	7	20
呉市	3,470	2	－	－	－	－	2	－	3	3	6	3	4	7
西部	4,686	4	－	－	－	－	4	－	1	4	3	4	6	10
西部	1,845	2	－	－	－	－	2	－	1	1	2	3	3	4
大竹市	431	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	－	1
廿日市市	1,414	2	－	－	－	－	2	－	－	1	1	2	3	3
広島支所	2,393	1	－	－	－	－	1	－	－	3	1	1	3	6
安芸高田市	549	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
府中町	554	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	1	1
海田町	313	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	1
熊野町	311	1	－	－	－	－	1	－	－	1	－	－	－	2
坂町	169	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
安芸太田町	145	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
北広島町	352	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	2
呉支所	448	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
江田島市	448	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
西部東	2,550	－	－	－	－	－	－	－	－	3	6	8	2	8
竹原市	481	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
東広島市	1,903	－	－	－	－	－	－	－	－	3	5	8	2	7
大崎上島町	166	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1
東部	4,886	2	－	－	1	－	3	1	－	1	6	2	7	9
東部	4,021	1	－	－	1	－	2	1	－	1	5	2	7	7
三原市	1,453	－	－	－	－	－	－	1	－	1	2	－	3	2
尾道市	2,226	1	－	－	－	－	1	－	－	－	2	2	3	5
世羅町	342	－	－	－	1	－	1	－	－	－	1	－	1	－
福山支所	865	1	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	－	2
府中市	657	1	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	－	2
神石高原町	208	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
北部	1,649	－	－	－	－	－	－	1	1	2	4	1	2	2
三次市	918	－	－	－	－	－	－	1	1	1	3	－	－	2
庄原市	731	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	2	－
（二次保健医療圏）														
広島	15,032	15	3	2	1	1	22	5	5	15	13	25	30	53
広島西	1,845	2	－	－	－	－	2	－	1	1	2	3	3	4
呉	3,918	3	－	－	－	－	3	－	3	3	6	3	4	7
広島中央	2,550	－	－	－	－	－	－	－	－	3	6	8	2	8
尾三	4,021	1	－	－	1	－	2	1	－	1	5	2	7	7
福山・府中	6,548	3	－	1	1	1	6	1	4	6	7	6	7	22
備北	1,649	－	－	－	－	－	－	1	1	2	4	1	2	2

保健医療圏 ・ 保健所 ・ 市町別

（単位　人）

40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	不詳	保健所 市町 保健医療圏
129	261	478	639	821	1,435	2,896	3,885	5,257	7,039	7,168	4,110	1,107	1	総　数
61	118	213	272	329	530	1,082	1,467	1,953	2,482	2,371	1,278	329	1	広島市
7	16	27	52	51	67	112	165	208	273	279	129	52	－	中区
8	10	24	16	27	56	120	152	181	277	239	152	25	1	東区
8	18	32	32	42	71	141	167	218	293	280	164	28	－	南区
10	12	24	51	51	85	167	200	270	379	329	178	45	－	西区
15	28	41	39	55	77	176	237	344	419	404	179	63	－	安佐南区
5	12	27	30	39	65	168	267	322	378	378	213	54	－	安佐北区
3	8	13	16	21	35	69	116	163	192	161	88	22	－	安芸区
5	14	25	36	43	74	129	163	247	271	301	175	40	－	佐伯区
21	48	81	96	129	219	467	635	876	1,191	1,094	604	167	－	福山市
9	14	45	50	72	141	299	404	552	676	710	365	105	－	呉市
11	23	54	73	101	173	361	504	688	891	1,007	610	158	－	西部
6	7	25	34	41	66	140	195	251	372	396	240	56	－	西部
－	－	4	9	10	12	39	58	58	89	94	45	9	－	大竹市
6	7	21	25	31	54	101	137	193	283	302	195	47	－	廿日市市
5	16	26	32	55	86	188	258	372	433	505	313	89	－	広島支所
－	2	4	4	16	19	29	51	71	89	143	88	32	－	安芸高田市
2	7	7	10	22	19	42	57	102	105	106	57	14	－	府中町
1	2	7	7	5	16	29	48	48	53	56	28	10	－	海田町
－	2	3	1	6	7	32	37	65	69	52	25	8	－	熊野町
1	－	1	1	4	6	18	20	26	27	36	23	6	－	坂町
－	－	－	2	2	3	10	13	14	32	35	27	7	－	安芸太田町
1	3	4	7	－	16	28	32	46	58	77	65	12	－	北広島町
－	－	3	7	5	21	33	51	65	86	106	57	13	－	呉支所
－	－	3	7	5	21	33	51	65	86	106	57	13	－	江田島市
7	27	32	48	58	109	187	285	368	489	516	310	87	－	西部東
－	3	3	8	11	15	37	47	65	110	97	66	18	－	竹原市
7	22	27	39	43	86	139	221	285	351	380	220	58	－	東広島市
－	2	2	1	4	8	11	17	18	28	39	24	11	－	大崎上島町
18	24	44	82	113	204	377	455	638	967	1,078	670	187	－	東部
14	23	37	68	96	172	325	380	519	791	889	532	150	－	東部
9	13	14	27	25	57	112	145	203	283	303	196	57	－	三原市
5	10	21	40	65	99	196	209	290	433	486	283	76	－	尾道市
－	－	2	1	6	16	17	26	26	75	100	53	17	－	世羅町
4	1	7	14	17	32	52	75	119	176	189	138	37	－	福山支所
4	1	6	13	16	23	46	65	103	134	137	82	23	－	府中市
－	－	1	1	1	9	6	10	16	42	52	56	14	－	神石高原町
2	7	9	18	19	59	123	135	182	343	392	273	74	－	北部
1	4	2	14	15	31	69	72	116	194	218	140	34	－	三次市
1	3	7	4	4	28	54	63	66	149	174	133	40	－	庄原市
														（二次保健医療圏）
66	134	239	304	384	616	1,270	1,725	2,325	2,915	2,876	1,591	418	1	広島
6	7	25	34	41	66	140	195	251	372	396	240	56	－	広島西
9	14	48	57	77	162	332	455	617	762	816	422	118	－	呉
7	27	32	48	58	109	187	285	368	489	516	310	87	－	広島中央
14	23	37	68	96	172	325	380	519	791	889	532	150	－	尾三
25	49	88	110	146	251	519	710	995	1,367	1,283	742	204	－	福山・府中
2	7	9	18	19	59	123	135	182	343	392	273	74	－	備北

１２　死亡数 、 死亡の場所 ・

令和５年

保　健　所 市　　町 保健医療圏	総　数	病　院	診療所	介護医療院 ・ 介護老人保健施設
総　数	35,563	23,080	674	1,754
男	17,716	12,469	343	566
女	17,847	10,611	331	1,188
広島市	12,639	7,907	270	541
中区	1,465	871	34	51
東区	1,300	859	26	58
南区	1,510	933	35	81
西区	1,828	1,211	19	74
安佐南区	2,108	1,305	55	54
安佐北区	1,972	1,103	72	73
安芸区	915	632	10	41
佐伯区	1,541	993	19	109
福山市	5,683	3,569	126	255
呉市	3,470	2,254	70	205
西部	4,686	3,067	37	276
西部	1,845	1,219	5	160
大竹市	431	334	2	21
廿日市市	1,414	885	3	139
広島支所	2,393	1,531	12	108
安芸高田市	549	306	4	41
府中町	554	354	2	27
海田町	313	197	2	5
熊野町	311	213	2	9
坂町	169	110	－	8
安芸太田町	145	96	1	11
北広島町	352	255	1	7
呉支所	448	317	20	8
江田島市	448	317	20	8
西部東	2,550	1,779	26	127
竹原市	481	340	－	47
東広島市	1,903	1,349	23	65
大崎上島町	166	90	3	15
東部	4,886	3,395	112	242
東部	4,021	2,777	110	187
三原市	1,453	1,067	2	93
尾道市	2,226	1,431	106	80
世羅町	342	279	2	14
福山支所	865	618	2	55
府中市	657	477	1	29
神石高原町	208	141	1	26
北部	1,649	1,109	33	108
三次市	918	588	31	50
庄原市	731	521	2	58
（二次保健医療圏）				
広島	15,032	9,438	282	649
広島西	1,845	1,219	5	160
呉	3,918	2,571	90	213
広島中央	2,550	1,779	26	127
尾三	4,021	2,777	110	187
福山・府中	6,548	4,187	128	310
備北	1,649	1,109	33	108

保健医療圏 ・ 保健所 ・ 市町別

（単位　人）

助産所	老人ホーム	自宅	その他	保健所 市町 保健医療圏
－	3,517	5,491	1,047	総　数
－	860	2,994	484	男
－	2,657	2,497	563	女
－	1,197	2,393	331	広島市
－	121	358	30	中区
－	113	209	35	東区
－	142	296	23	南区
－	135	353	36	西区
－	217	401	76	安佐南区
－	258	377	89	安佐北区
－	80	136	16	安芸区
－	131	263	26	佐伯区
－	578	855	300	福山市
－	357	429	155	呉市
－	542	703	61	西部
－	160	284	17	西部
－	27	43	4	大竹市
－	133	241	13	廿日市市
－	336	370	36	広島支所
－	118	74	6	安芸高田市
－	61	104	6	府中町
－	27	77	5	海田町
－	43	34	10	熊野町
－	17	31	3	坂町
－	23	12	2	安芸太田町
－	47	38	4	北広島町
－	46	49	8	呉支所
－	46	49	8	江田島市
－	261	323	34	西部東
－	43	47	4	竹原市
－	189	250	27	東広島市
－	29	26	3	大崎上島町
－	406	594	137	東部
－	333	491	123	東部
－	115	153	23	三原市
－	209	302	98	尾道市
－	9	36	2	世羅町
－	73	103	14	福山支所
－	62	75	13	府中市
－	11	28	1	神石高原町
－	176	194	29	北部
－	104	125	20	三次市
－	72	69	9	庄原市
				（二次保健医療圏）
－	1,533	2,763	367	広島
－	160	284	17	広島西
－	403	478	163	呉
－	261	323	34	広島中央
－	333	491	123	尾三
－	651	958	314	福山・府中
－	176	194	29	備北